

緑のまちづくりに関するWebアンケートの結果について

－目 次－

1 調査概要	1
①目的	1
②調査のあらまし	1
③回収数	1
④標本誤差	2
⑤アンケート調査項目	2
2 集計結果	3
(1) 基礎情報	3
①回答者の性別	3
②回答者の年齢	3
③回答者の居住区	3
(2) 市内の駅周辺の緑について	4
①回答者が最も利用する市内の駅周辺	4
②-1 駅周辺に居心地の良い場所はあるか	5
②-2 駅周辺の緑の量	6
②-3 駅周辺の歩行空間の緑の量	7
③緑があると良いと思う駅周辺の場所	9
④駅周辺で取り組んでみたい緑とのふれあい	11
(3) 花・緑との身近なふれあいについて	14
⑤-1 花のスポット巡りに対する参加意向	14
⑤-2 オープンガーデンへの訪問に対する参加意向	14
⑤-3 オープンガーデンの実施に対する参加意向	15
⑤-4 花に関するボランティア活動に対する参加意向	15
⑥花のスポット巡りの魅力向上	16
⑦オープンガーデンに取り組む際の課題	17
⑧花に関するボランティア活動に取り組む際の課題	22
(4) 持続的な自然との共生について	25
⑨見沼田んぼで参加してみたい取組	25
⑩樹林地での取組の魅力向上	26

1 調査概要

①目的

リーディングプロジェクトをはじめ「さいたま市緑の基本計画」に基づく取組を具体的に企画立案、推進するにあたり、緑の取組に対する市民ニーズを把握することを目的とする。

②調査のあらまし

調査地域	さいたま市全域
調査対象	さいたま市在住の18歳以上70歳未満の男女1,000人
調査方法	Webアンケート
調査期間	令和5年2月10日(金)～令和5年2月21日(火)

③回収数

「令和2年国勢調査結果 人口等基本集計」に基づくさいたま市の男女別・10歳区切り年代別・区別の人口構成比に準じるよう回収した。各属性の回収数は下表のとおりとなった。

表 各属性回収数

	18-29歳		30代		40代		50代		60代		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
西区	6	7	6	5	7	6	6	5	4	4	56
北区	14	13	11	11	14	14	13	13	10	9	122
大宮区	10	10	10	10	12	11	10	10	8	8	99
見沼区	12	11	10	10	14	14	13	13	10	10	117
中央区	9	9	8	8	10	10	9	9	6	6	84
桜区	10	8	7	6	9	8	8	8	6	6	76
浦和区	12	13	13	14	15	16	14	15	10	10	132
南区	16	16	17	16	19	19	18	17	12	11	161
緑区	9	9	9	9	12	12	10	10	7	7	94
岩槻区	6	5	6	5	8	7	6	6	5	5	59
合計	104	101	97	94	120	117	107	106	78	76	1,000

④標本誤差

標本誤差（ある設問の回答割合に対する誤差）を、以下の式にて算出した。

$$\text{標本誤差} = k \sqrt{\frac{(M-n)}{(M-1)} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

M：母集団 n：有効回答数 k：信頼率による定数※ p：回答比率

※信頼率は一般的に95%とすることが多く、その場合、k=1.96となる。

母集団を令和2年10月1日時点の調査対象の人口（令和2年度国勢調査による）、有効回答数を1,000、信頼率を95%として計算すると、各回答比率における標本誤差は、下表のとおりとなる。

表 各回答比率における標本誤差早見

回答比率	母集団	回収数	10%または 90%	20%または 80%	30%または 70%	40%または 60%	50%
標本誤差	808,048	1,000	±1.86%	±2.48%	±2.84%	±3.03%	±3.10%

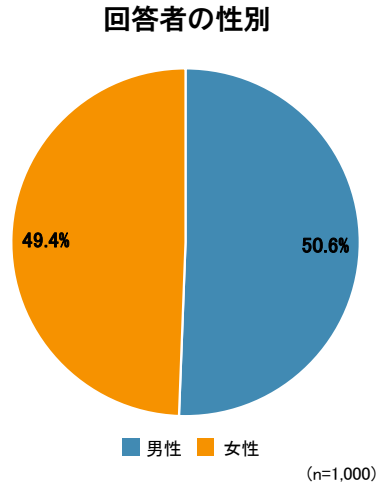
⑤アンケート調査項目

質問事項		回答
I 市内の駅周辺の緑について		
1	回答者が最も利用する市内の駅周辺	単一
2-1	駅周辺に居心地の良い場所はあるか	単一
2-2	駅周辺の緑の量	単一
2-3	駅周辺の歩行空間の緑の量	単一
3	緑があると良いと思う駅周辺の場所	あてはまるもの全て
4	駅周辺で取り組んでみたい緑とのふれあい	あてはまるもの全て
II 花・緑との身近なふれあいについて		
5-1	花のスポット巡りに対する参加意向	単一
5-2	オープンガーデンへの訪問に対する参加意向	単一
5-3	オープンガーデンの実施に対する参加意向	単一
5-4	花に関するボランティア活動に対する参加意向	単一
6	花のスポット巡りの魅力向上	あてはまるもの全て
7	オープンガーデンに取り組む際の課題	あてはまるもの全て
8	花に関するボランティア活動に取り組む際の課題	あてはまるもの全て
III 持続的な自然との共生について		
9	見沼田んぼで参加してみたい取組	あてはまるもの全て
10	樹林地での取組の魅力向上	あてはまるもの全て

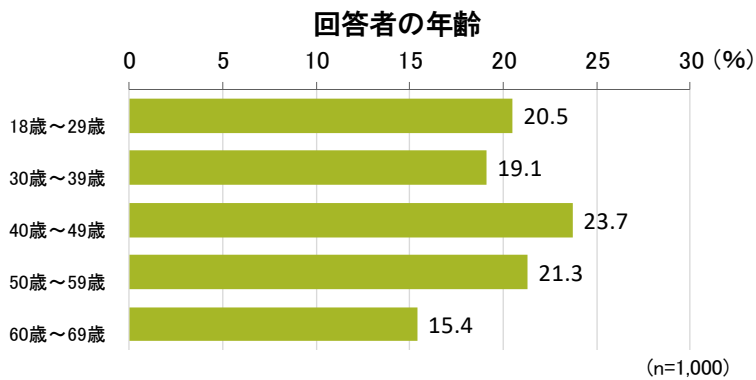
2 集計結果

(1) 基礎情報

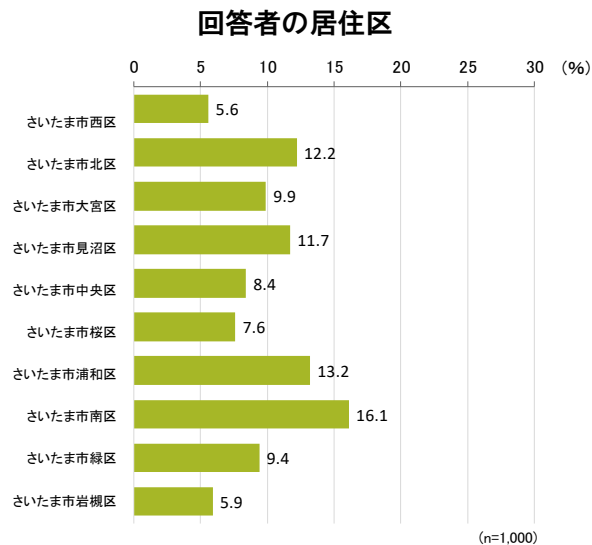
①回答者の性別



②回答者の年齢



③回答者の居住区

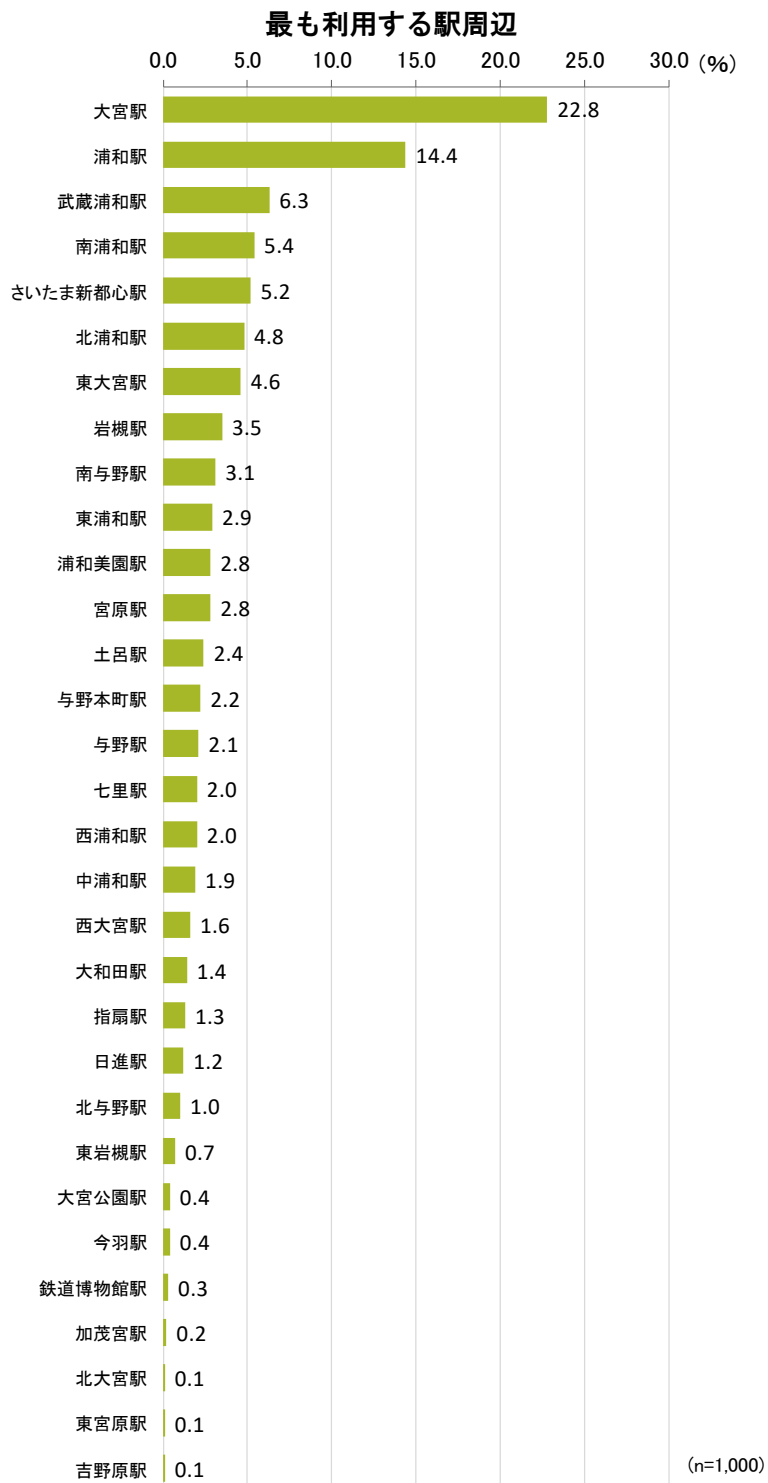


(2) 市内の駅周辺の緑について

①回答者が最も利用する市内の駅周辺

問1 あなたが通勤・通学や買い物などで、最もよく利用するさいたま市内の駅周辺はどちらですか。(単一)

「大宮駅」が22.8%で最も多く、次いで「浦和駅」が14.4%であった。「さいたま新都心」は5.2%であった。

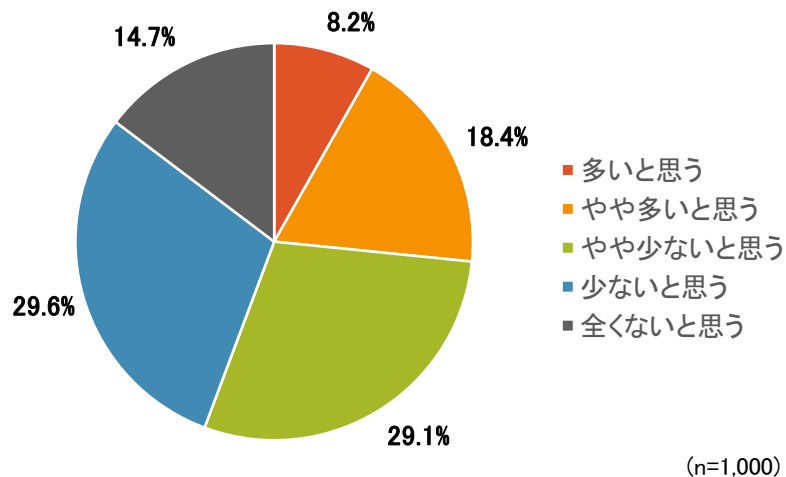


②-1 駅周辺に居心地の良い場所はあるか

問 2-1 駅周辺の屋外に休憩したいと思える場所や居心地が良いと思う場所がありますか。
(単一)

駅周辺に居心地の良い場所が多いと思う(「多いと思う」、「やや多いと思う」の合計)割合は全体の26.6%であった。一方、少ないと思う(「やや少ないと思う」、「少ないと思う」の合計)割合は58.7%であった。全くないと思う割合は14.7%であった。

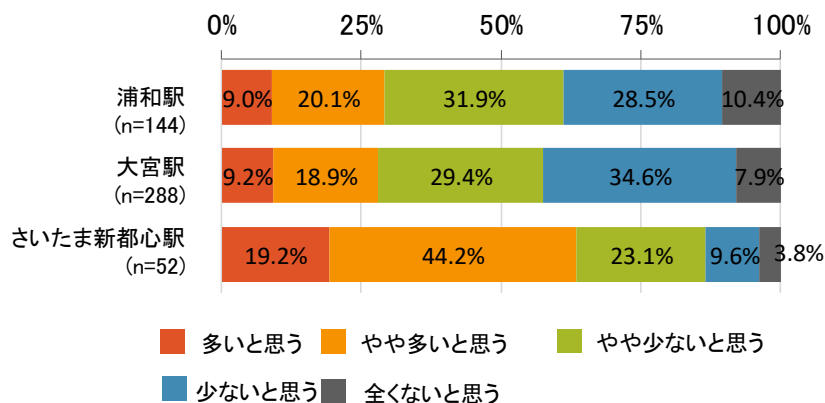
駅周辺に居心地の良い場所はあるか



《都心3駅×②-1 駅周辺に居心地の良い場所はあるか》

都心3駅別にみると、浦和駅と大宮駅では、駅周辺に居心地の良い場所が少ないと思う人が約6割で、多いと思う人を上回った。一方、さいたま新都心駅では、多いと思う人が約6割で、少ないと思う人を上回った。

都心3駅(浦和駅・大宮駅・さいたま新都心駅)ごとの駅周辺の居心地の良い場所に対する印象

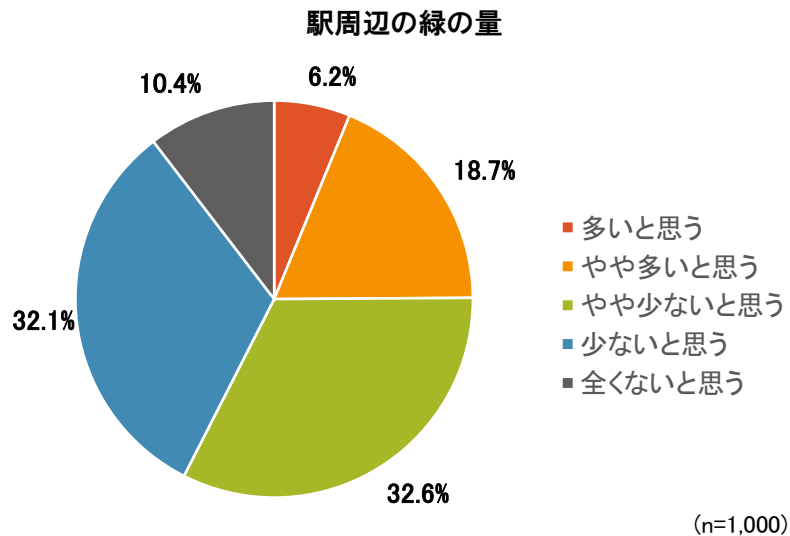


	多いと思う	やや多いと思う	やや少ないと思う	少ないと思う	全くないと思う	総計
浦和駅 (n=144)	13 9.0%	29 20.1%	46 31.9%	41 28.5%	15 10.4%	144 100.0%
大宮駅 (n=288)	21 9.2%	43 18.9%	67 29.4%	79 34.6%	18 7.9%	288 100.0%
さいたま新都心駅 (n=52)	10 19.2%	23 44.2%	12 23.1%	5 9.6%	2 3.8%	52 100.0%
合計	44	95	125	125	35	424

②-2 駅周辺の緑の量

問 2-2 駅周辺には緑が多いと感じますか。(単一)

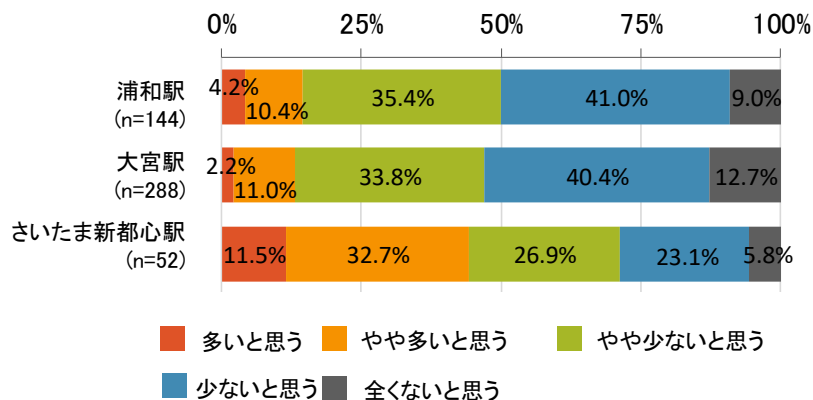
駅周辺の緑の量が多いと思う（「多いと思う」、「やや多いと思う」の合計）割合は全体の24.9%であった。一方、少ないと思う（「やや少ないと思う」、「少ないと思う」の合計）割合は64.7%であった。全くないと思う割合は10.4%であった。



《都心3駅×②-2 駅周辺の緑の量》

都心3駅別にみると、いずれの駅も駅周辺に緑の量が少ないと思う人が、多いと思う人を上回った浦和駅と大宮駅では、駅周辺に緑の量が少ないと思う人が約7割である一方、さいたま新都心駅では、少ないと思う人が50%であり、多いと思う人の割合が44.2%であった。

都心3駅（浦和駅・大宮駅・さいたま新都心駅）ごとの駅周辺の緑の量に対する印象

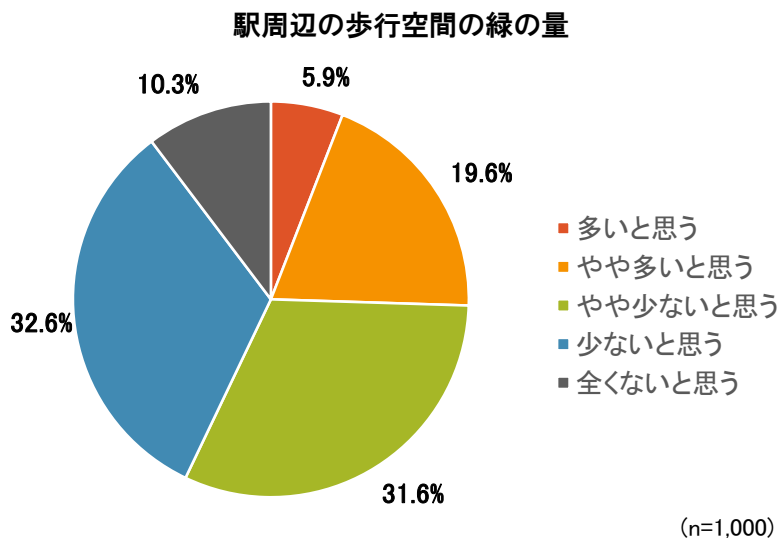


	多いと思う	やや多いと思う	やや少ないと思う	少ないと思う	全くないと思う	総計
浦和駅 (n=144)	6	15	51	59	13	144
	4.2%	10.4%	35.4%	41.0%	9.0%	100.0%
大宮駅 (n=288)	5	25	77	92	29	228
	2.2%	11.0%	33.8%	40.4%	12.7%	100.0%
さいたま新都心駅 (n=52)	6	17	14	12	3	52
	11.5%	32.7%	26.9%	23.1%	5.8%	100.0%
合計	17	57	142	163	45	424

②-3 駅周辺の歩行空間の緑の量

問 2-3 駅周辺を歩いて、道路や沿道の建物などに緑が多くあると感じますか。(単一)

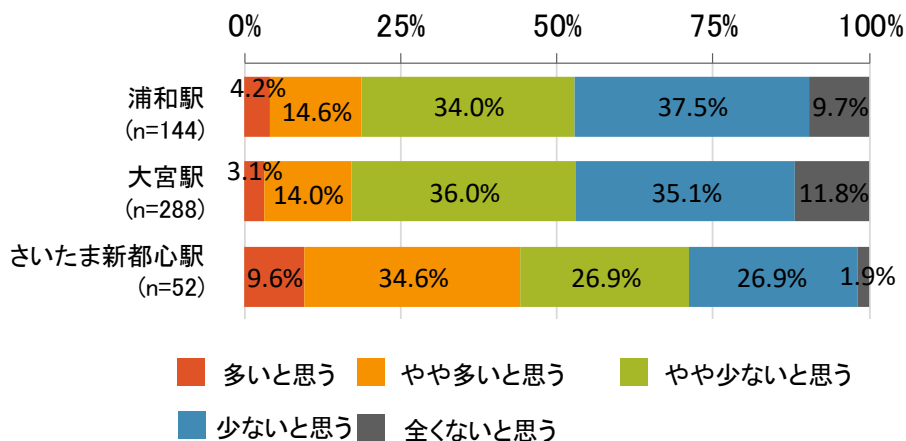
駅周辺の歩行空間の緑の量が多いと思う(「多いと思う」、「やや多いと思う」の合計)割合は全体の25.5%であった。一方、少ないと思う(「やや少ないと思う」、「少ないと思う」の合計)割合は64.2%であった。また、全くないと思う割合は10.3%であった。



《都心3駅×②-3 駅周辺の歩行空間の緑の量》

都心3駅別にみると、いずれの駅も駅周辺の歩行空間の緑の量が少ないと思う人が、多いと思う人を上回った。浦和駅と大宮駅では、駅周辺の歩行空間の緑の量が多いと思う人が2割を下回る一方、さいたま新都心駅は44.2%であった。

都心3駅(浦和駅・大宮駅・さいたま新都心駅)ごとの駅周辺の歩行空間の緑の量に対する印象



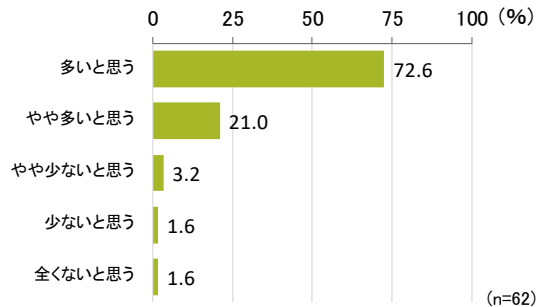
	多いと思う	やや多いと思う	やや少ないと思う	少ないと思う	全くないと思う	総計
浦和駅 (n=144)	6	21	49	54	14	144
大宮駅 (n=288)	7	32	82	80	27	228
さいたま新都心駅 (n=52)	5	18	14	14	1	52
合計	18	71	145	148	42	424

《②-2 駅周辺の緑の量×②-3 駅周辺の歩行空間の緑の量》

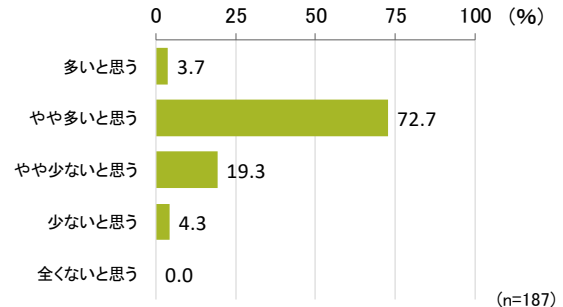
「駅周辺の緑の量」に対する印象と「駅周辺の歩行空間の緑の量」に対する印象では、両者で同様の選択肢を回答する人が最も多かった。

駅周辺の緑の量に対する印象ごとの駅周辺の歩行空間の緑の量に対する印象

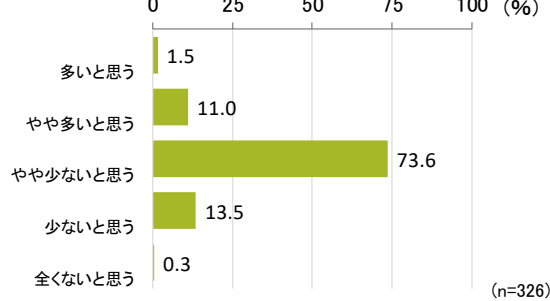
②-2駅周辺の緑の量「多いと思う」



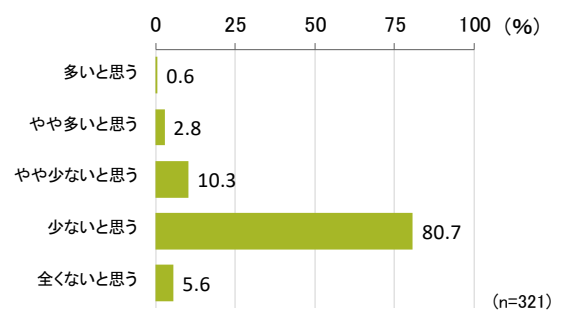
②-2駅周辺の緑の量「やや多いと思う」



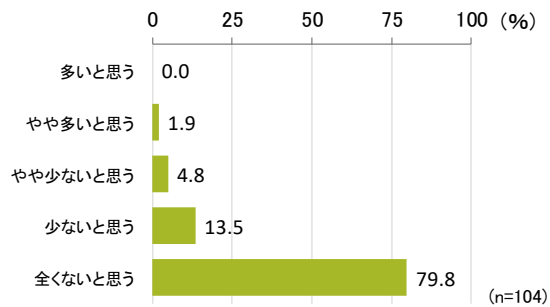
②-2駅周辺の緑の量「やや少ないと思う」



②-2駅周辺の緑の量「少ないと思う」



②-2駅周辺の緑の量「全くないと思う」



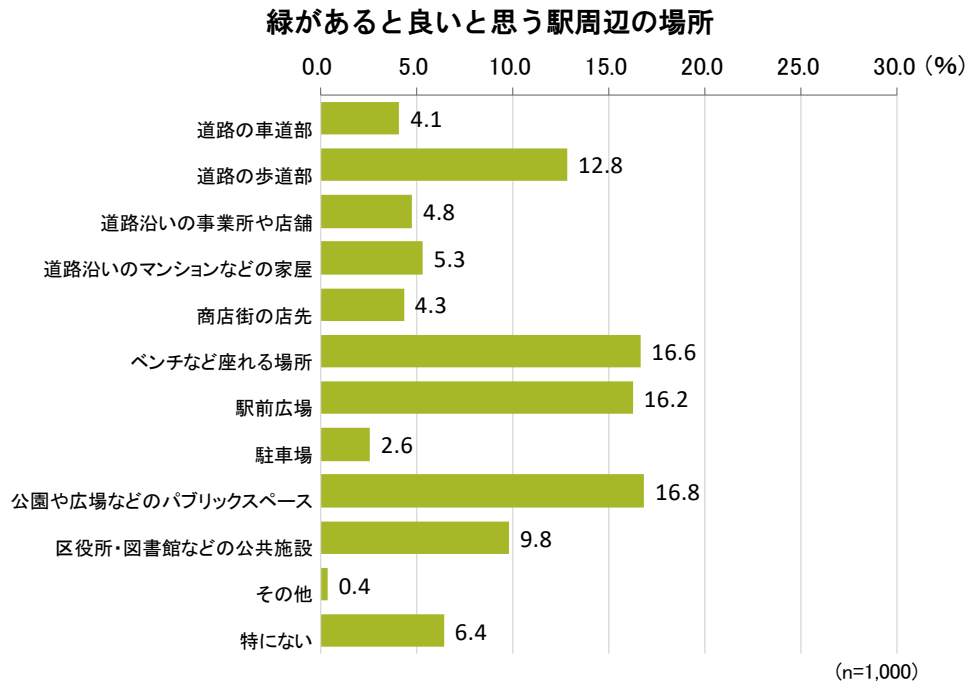
		②-3 駅周辺の歩行空間の緑の量					合計
		多いと思う	やや多いと思う	やや少ないと思う	少ないと思う	全くないと思う	
②-2 駅周辺 の 緑の量	多いと思う (n=62)	45 72.6%	13 21.0%	2 3.2%	1 1.6%	1 1.6%	62 100.0%
	やや多いと思う (n=187)	7 3.7%	136 72.7%	36 19.3%	8 4.3%	0 0.0%	187 100.0%
	やや少ないと思う (n=326)	5 1.5%	36 11.0%	240 73.6%	44 13.5%	1 0.3%	326 100.0%
	少ないと思う (n=321)	2 0.6%	9 2.8%	33 10.3%	259 80.7%	18 5.6%	321 100.0%
	全くないと思う (n=104)	0 0.0%	2 1.9%	5 4.8%	14 13.5%	83 79.8%	104 100.0%
	合計	59	196	316	326	103	1000

③緑があると良いと思う駅周辺の場所

問3 問1で回答された駅周辺の屋外で、緑があると良いと思う場所がありますか。(あてはまるもの全て)

緑があると良いと思う駅周辺の場所として「公園や広場などのパブリックスペース」が最も多く(16.8%)、次いで「ベンチなど座れる場所」(16.6%)、「駅前広場」(16.2%)であった。

「道路の歩道部」(12.8%)、「区役所・図書館などの公共施設」(9.8%)が続き、公共的な空間の回答が上位を占めている。



《都心3駅×③緑があると良いと思う駅周辺の場所》

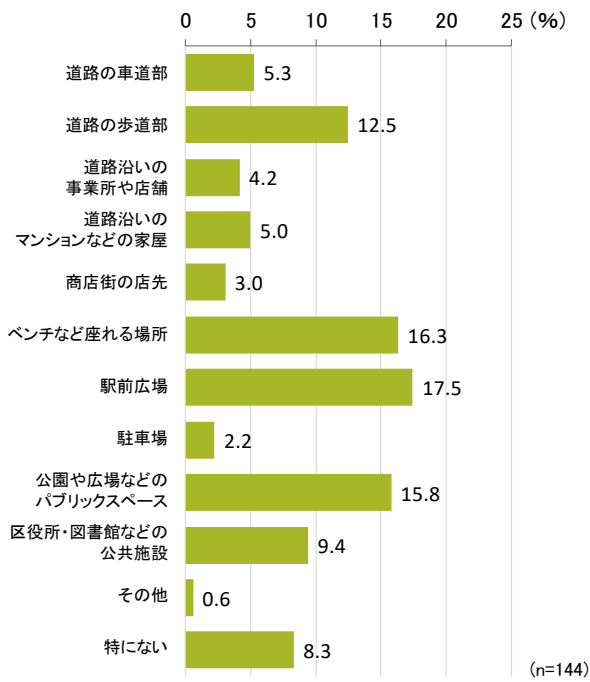
都心3駅別にみると、順位や回答割合に違いはあるものの、緑があると良いと思う駅周辺の場所として、いずれの駅も「公園や広場などのパブリックスペース」、「ベンチなど座れる場所」、「駅前広場」が上位を占めた。

浦和駅と大宮駅では、「道路の歩道部」と「区役所・図書館などの公共施設」が続き、市全体の傾向と大きな違いはみられなかった。一方、さいたま新都心駅では、「道路の歩道部」と「区役所・図書館などの公共施設」、「道路沿いのマンションなどの家屋」が同じ7.7%の回答割合であった。

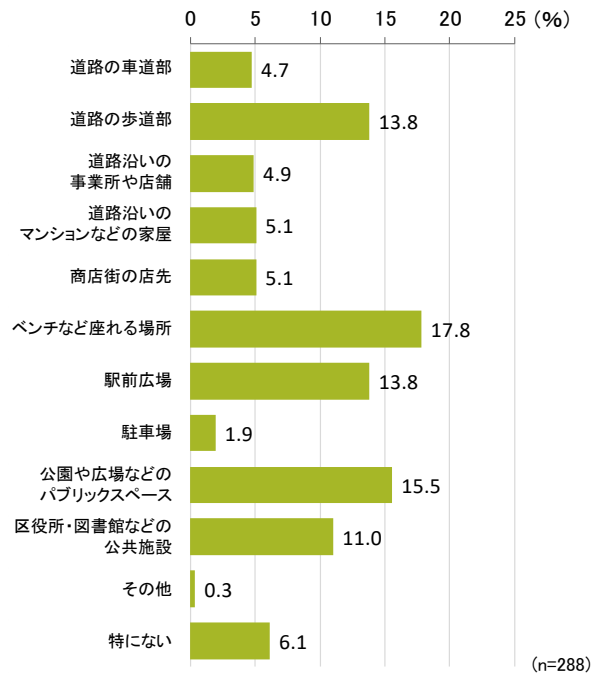
都心3駅（浦和駅・大宮駅・さいたま新都心駅）ごとの緑があると良いと思う駅周辺の場所

	道路の車道部	道路の歩道部	道路沿いの事業所や店舗	家屋	マンションなどの	道路沿いの	商店街の店先	場所	ベンチなど座れる	駅前広場	駐車場	スーパー	公園や広場などの	区役所・図書館などの公共施設	その他	特にない	合計
浦和駅 (n=144)	19	45	15		18	11	59	63	8	57	34	2	30	361			
	5.3%	12.5%	4.2%		5.0%	3.0%	16.3%	17.5%	2.2%	15.8%	9.4%	0.6%	8.3%	100.0%			
大宮駅 (n=288)	27	79	28		29	29	102	79	11	89	63	2	35	573			
	4.7%	13.8%	4.9%		5.1%	5.1%	17.8%	13.8%	1.9%	15.5%	11.0%	0.3%	6.1%	100.0%			
さいたま新都心駅 (n=52)	3	9	5		9	5	23	17	4	24	9	0	9	117			
	2.6%	7.7%	4.3%		7.7%	4.3%	19.7%	14.5%	3.4%	20.5%	7.7%	0.0%	7.7%	100.0%			
合計	49	133	48		56	45	184	159	23	170	106	4	74	1051			

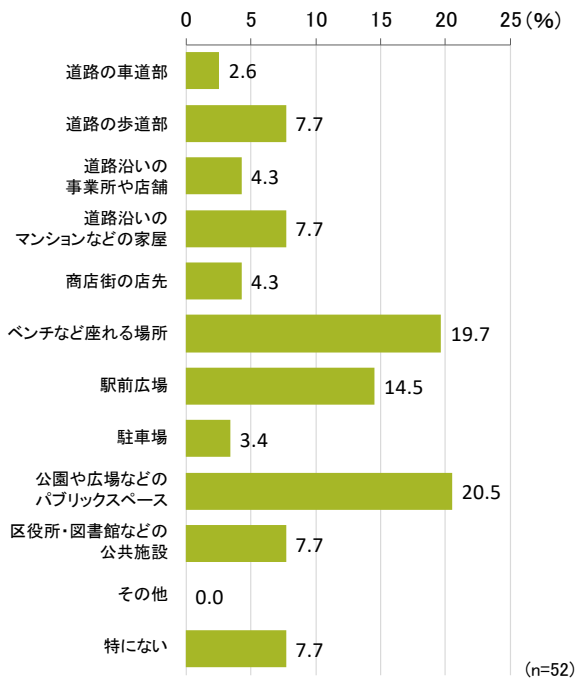
浦和駅周辺利用者の回答



大宮駅周辺利用者の回答



さいたま新都心駅周辺利用者の回答

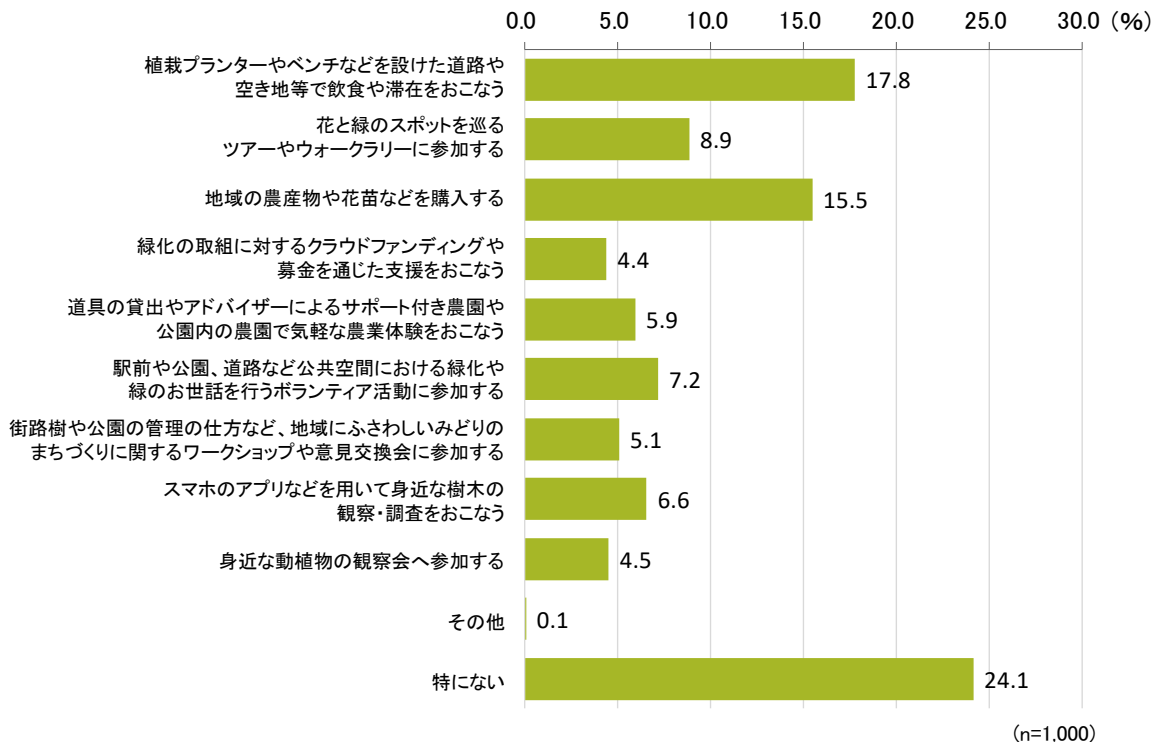


④ 駅周辺で取り組んでみたい緑とのふれあい

問4 問1で回答された駅周辺の屋外において、緑とふれあうために取り組みたいと思うものはありますか。(あてはまるもの全て)

「特にない」を除き、「植栽プランターやベンチなどを設けた道路や空き地等で飲食や滞在をおこなう」が最も多く17.8%であった。続いて「地域の農産物や花苗などを購入する」が15.5%、「花と緑のスポットを巡るツアーやウォークラリーに参加する」(8.9%)、「駅前や公園、道路など公共空間における緑化や緑のお世話をを行うボランティア活動に参加する」の順に多かった。

駅周辺で取り組んでみたい緑とのふれあい



《都心3駅×④駅周辺で取り組んでみたい緑とのふれあい》

都心3駅別にみると、順位や回答割合に違いはあるものの、いずれの駅も「植栽プランターやベンチなどを設けた道路や空き地等で飲食や滞在をおこなう」、「地域の農産物や花苗などを購入する」、「花と緑のスポットを巡るツアーやウォークラリーに参加する」が上位を占めた。

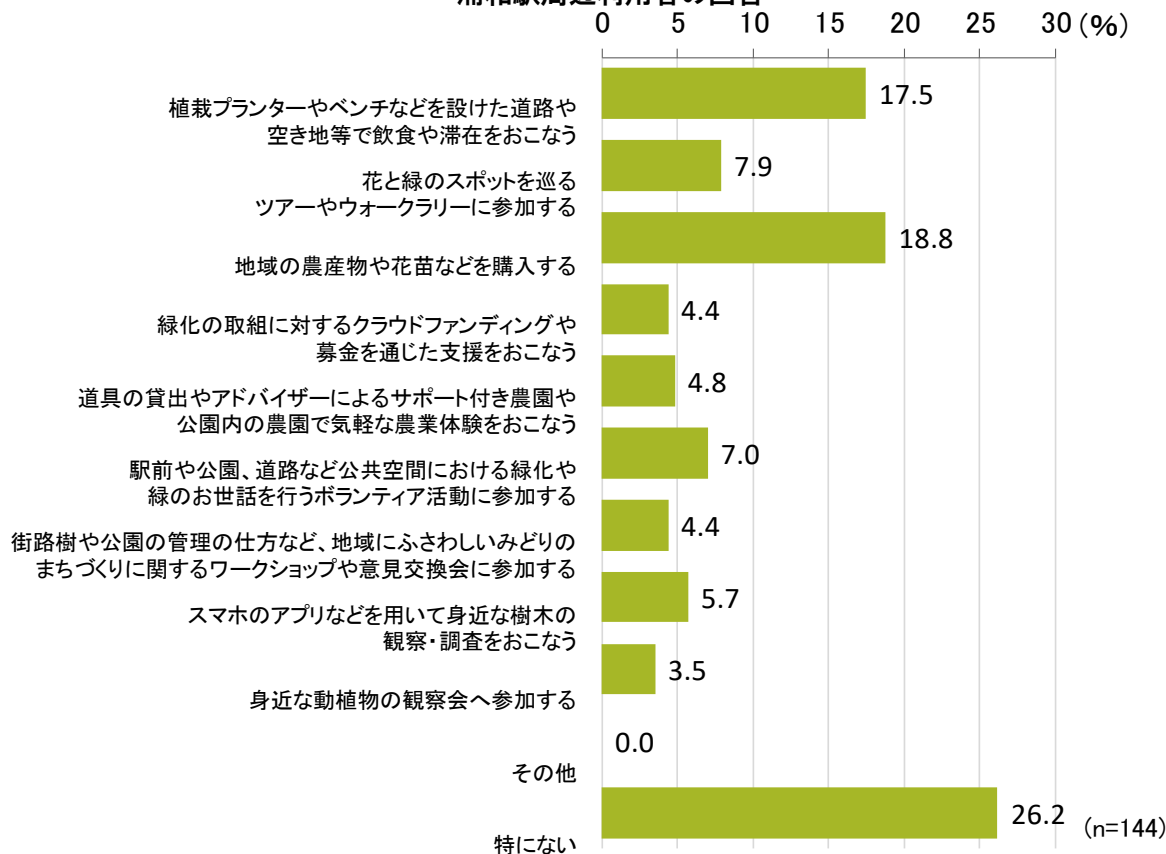
大宮駅とさいたま新都心駅では、「道具の貸出やアドバイザーによるサポート付き農園や公園内の農園で気軽な農業体験をおこなう」が6.3% (大宮駅)、7.5% (さいたま新都心駅)、市全体よりも高い回答割合であった。浦和駅では、同選択肢は4.8%と都心3駅のなかで最も低い一方、「駅前や公園、道路など公共空間における緑化や緑のお世話をを行うボランティア活動に参加する」が、他2駅と比べて高い回答割合であった。

浦和駅と大宮駅では、「道路の歩道部」と「区役所・図書館などの公共施設」が続き、市全体の傾向と大きな違いはみられなかった。一方、さいたま新都心駅では、「道路の歩道部」と「区役所・図書館などの公共施設」、「道路沿いのマンションなどの家屋」が同じ7.7%の回答割合であった。

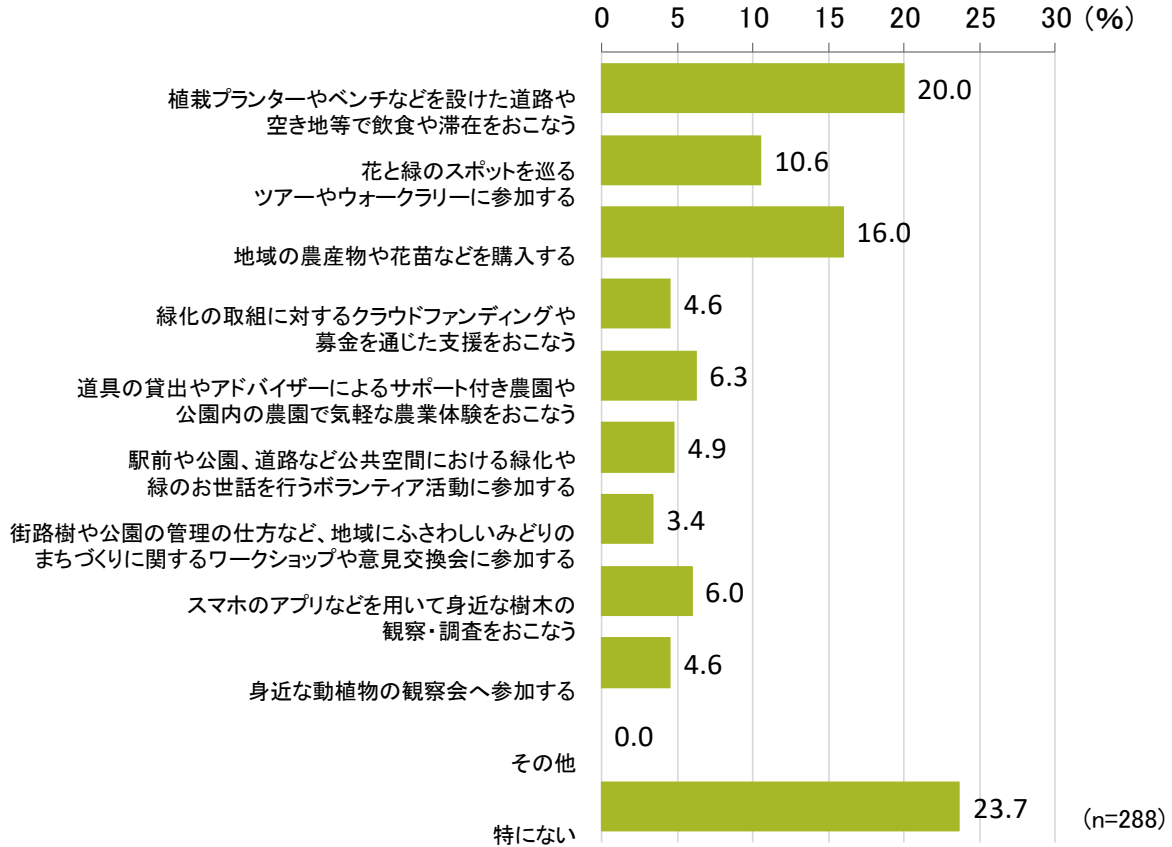
都心3駅（浦和駅・大宮駅・さいたま新都心駅）ごとの駅周辺で取り組んでみたい緑とのふれあい

	飲食や滞在をおこなう	植栽プランターやベンチなどを設けた道路や空き地等	花と緑のスポットを巡るツアーやウォークラリーに参加する	地域の農産物や花苗などを購入する	クラウドファンディングや募金を通じた支援をおこなう	緑化の取組に対するクラウドファンディングや募金を通じた支援をおこなう	公園内の農園で気軽な農業体験をおこなう	サポーター付き農園や農園内の農園で気軽な農業体験をおこなう	道具の貸出やアドバイザーによるサポート付き農園や公園内の農園で気軽な農業体験をおこなう	駅前や公園、道路など公共空間における緑化や緑のお世話を行うボランティア活動に参加する	意見交換会に参加する	みどりのまちづくりに関するワークショップや意見交換会に参加する	街路樹や公園の管理の仕方など、地域にふさわしいみどりのまちづくりに関するワークショップや意見交換会に参加する	スマホのアプリなどを用いて身近な樹木の観察・調査をおこなう	身近な動植物の観察会へ参加する	その他	特になし	合計
浦和駅 (n=144)	40 17.5%	18 7.9%	43 18.8%	10 4.4%	11 4.8%	16 7.0%	10 4.4%	13 5.7%	8 3.5%	0 0.0%	60 26.2%	60 26.2%	60 26.2%	13 5.7%	8 3.5%	0 0.0%	60 26.2%	229 100.0%
大宮駅 (n=288)	70 20.0%	37 10.6%	56 16.0%	16 4.6%	22 6.3%	17 4.9%	12 3.4%	21 6.0%	16 4.6%	0 0.0%	83 23.7%	83 23.7%	83 23.7%	21 6.0%	16 4.6%	0 0.0%	83 23.7%	350 100.0%
さいたま新都心駅 (n=52)	14 17.5%	8 10.0%	14 17.5%	5 6.3%	6 7.5%	3 3.8%	3 3.8%	5 6.3%	2 2.5%	0 0.0%	20 25.0%	20 25.0%	20 25.0%	5 6.3%	2 2.5%	0 0.0%	20 25.0%	80 100.0%
合計	124	63	113	31	39	36	25	39	26	0	163	163	163	39	26	0	163	659

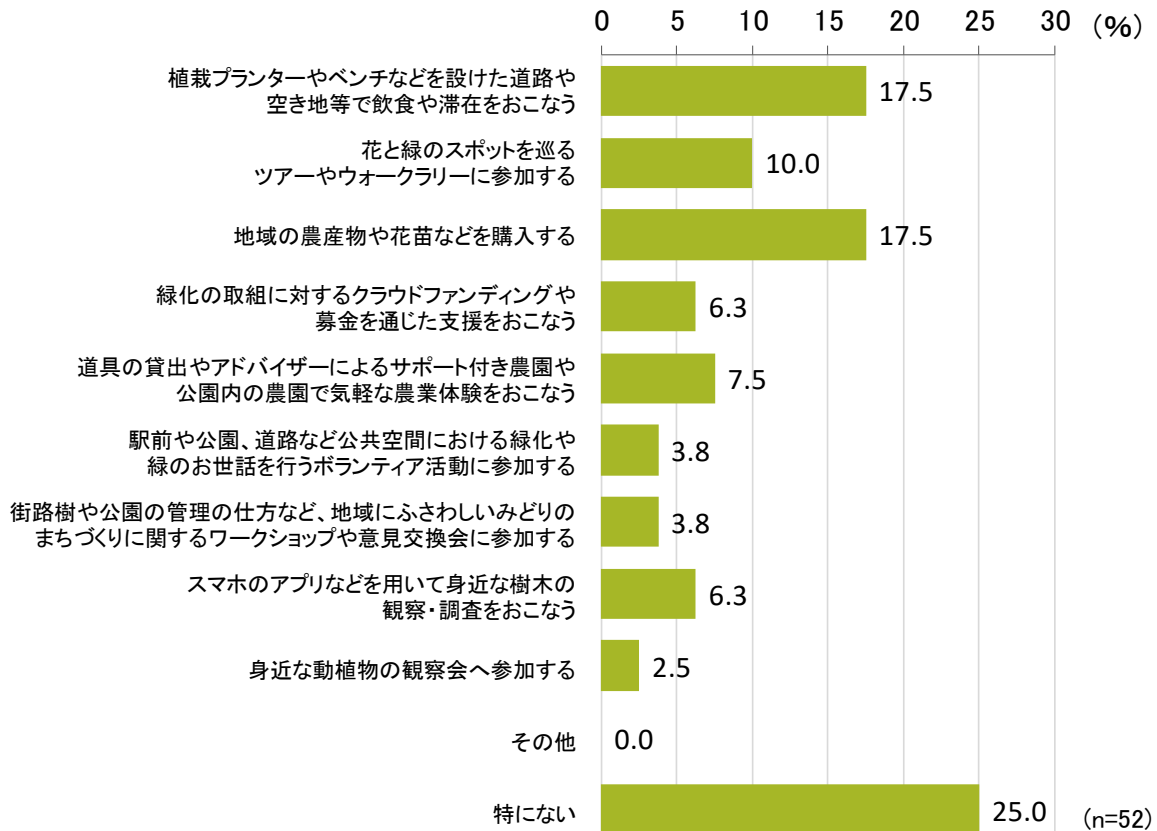
浦和駅周辺利用者の回答



大宮駅利用者の回答



さいたま新都心駅利用者の回答



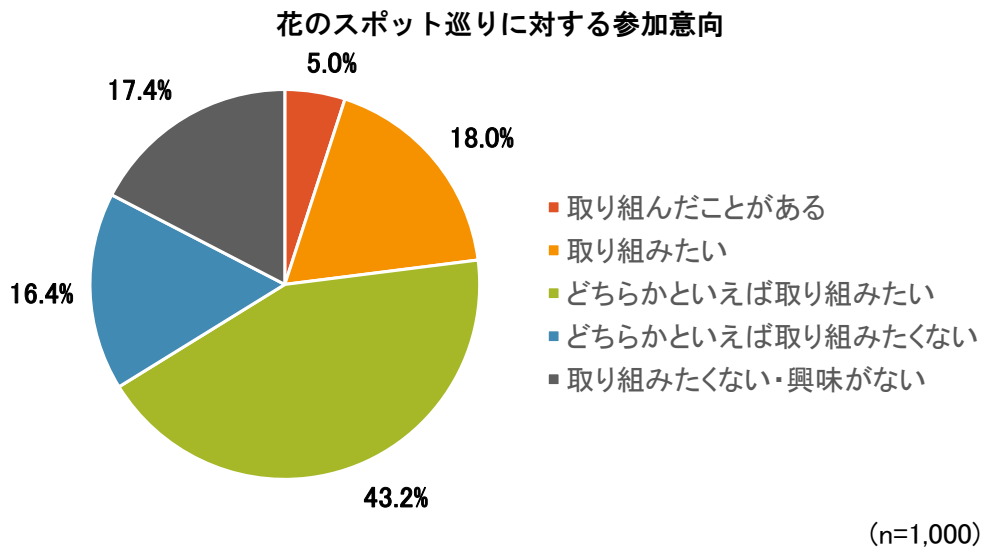
(3) 花・緑との身近なふれあいについて

⑤-1 花のスポット巡りに対する参加意向

問 5-1 公園や花壇、オープンガーデンなど、花がきれいなスポットを巡る活動への参加意向を教えてください。(単一)

花のスポット巡りに「取り組んだことがある」との回答者は全体の 5.0%であった。

取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）割合は全体の 61.2%であった。一方、取り組みたくない（「どちらかといえば取り組みたくない」、「取り組みたくない・興味がない」の合計）割合は 33.8%であった。

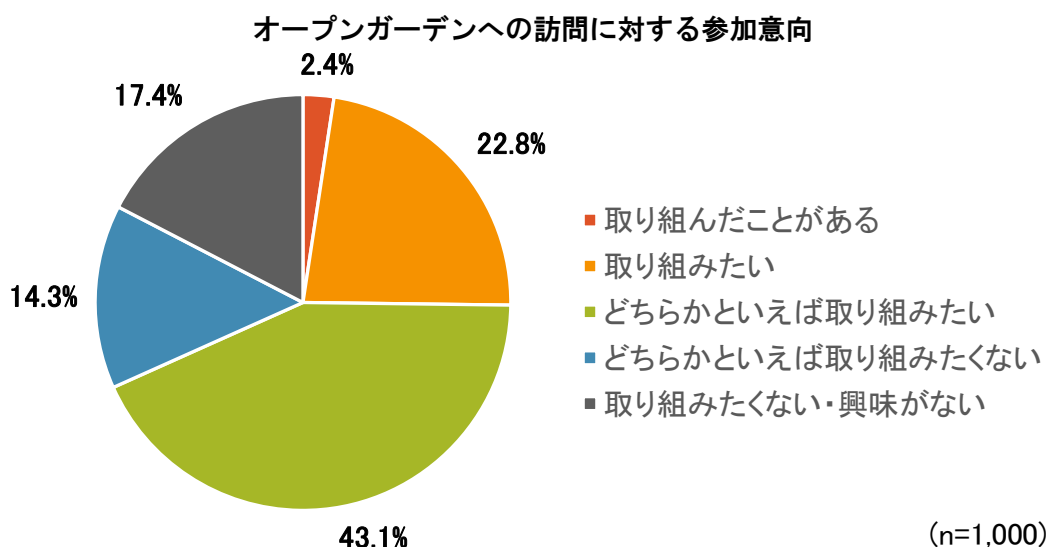


⑤-2 オープンガーデンへの訪問に対する参加意向

問 5-2 オープンガーデンを訪れる活動への参加意向を教えてください。(単一)

オープンガーデンへの訪問に「取り組んだことがある」との回答者は全体の 2.4%であった。

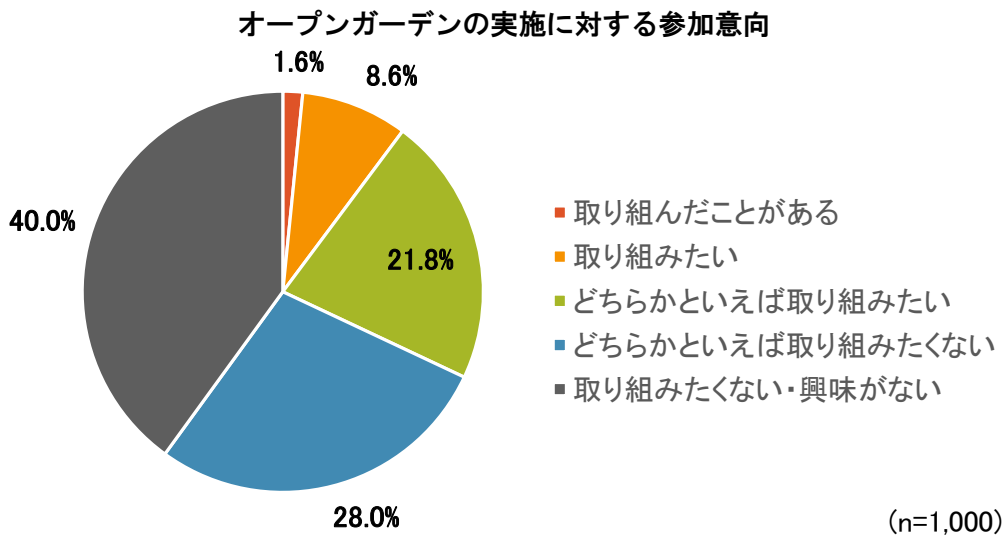
取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）割合は全体の 65.9%であった。一方、取り組みたくない（「どちらかといえば取り組みたくない」、「取り組みたくない・興味がない」の合計）割合は 31.7%であった。



⑤-3 オープンガーデンの実施に対する参加意向

問 5-3 自身の庭でオープンガーデンを実施する活動への参加意向を教えてください。(単一)

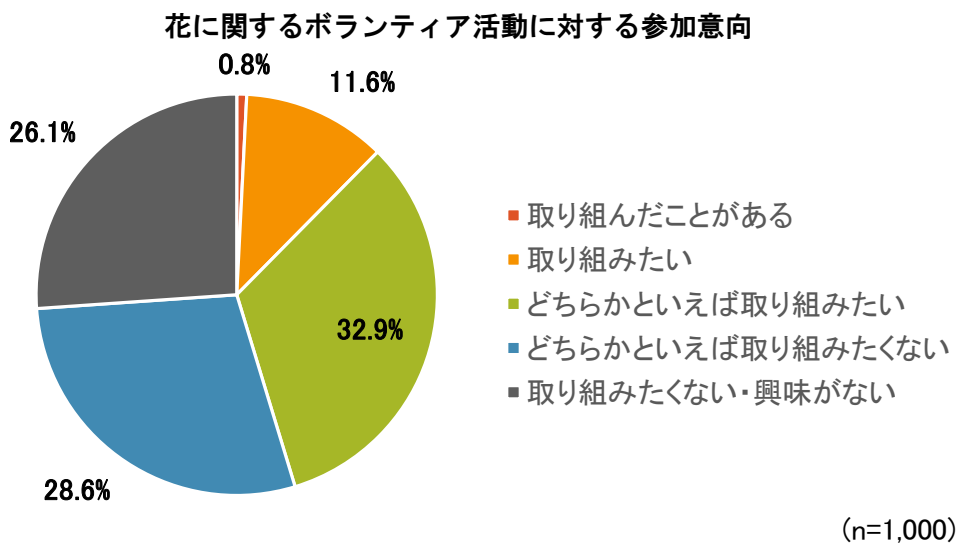
オープンガーデンの実施に「取り組んだことがある」との回答者は全体の1.6%であった。取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）割合は全体の30.4%であった。一方、取り組みたくない（「どちらかといえば取り組みたくない」、「取り組みたくない・興味がない」の合計）割合は68.0%であった。



⑤-4 花に関するボランティア活動に対する参加意向

問 5-4 駅前や公園、公民館などの花壇での花の植え替えや水やりなどのボランティア活動への参加意向を教えてください。(単一)

花に関するボランティア活動に「取り組んだことがある」との回答者は全体の0.8%であった。取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）割合は全体の44.5%であった。一方、取り組みたくない（「どちらかといえば取り組みたくない」、「取り組みたくない・興味がない」の合計）割合は54.7%であった。

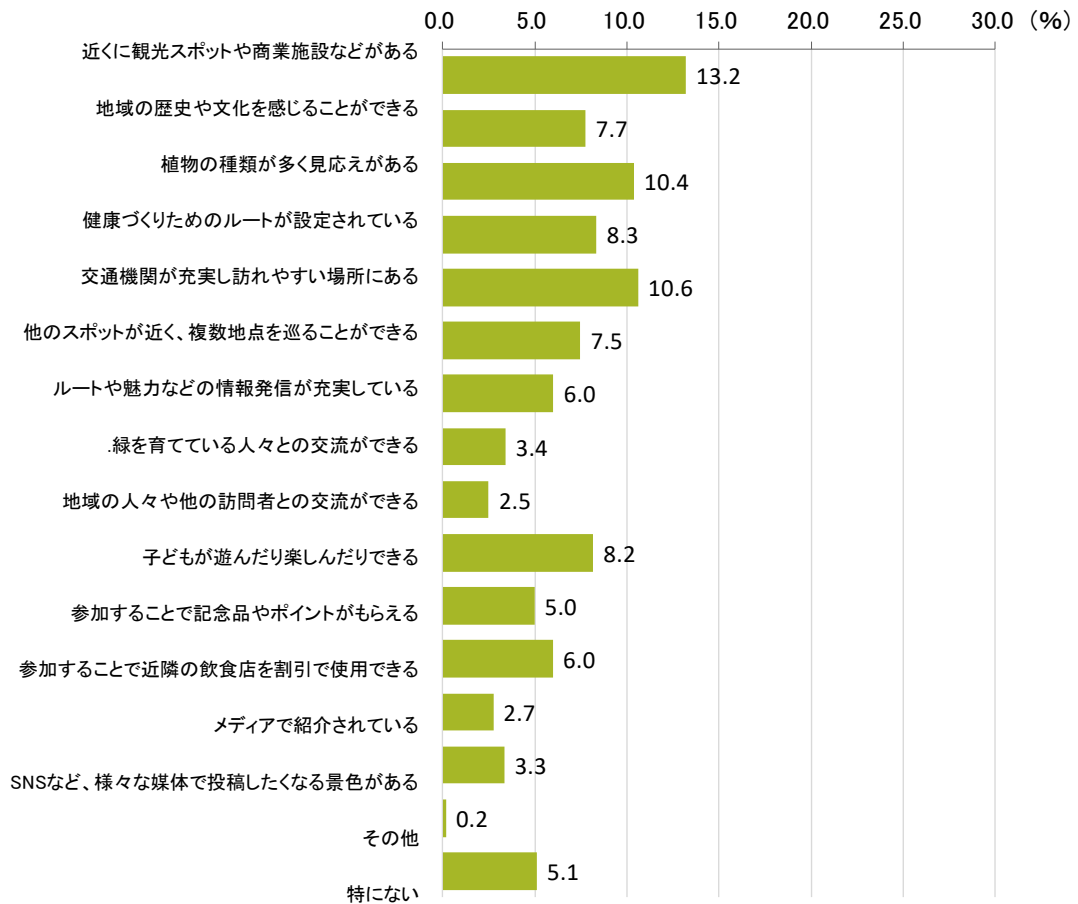


⑥花のスポット巡りの魅力向上

問6 公園や花壇、オープンガーデンなど、花がきれいなスポットを巡る取り組みについて、どのようにすれば魅力的に感じ、より一層訪れたいと思いますか。(あてはまるもの全て)

「近くに観光スポットや商業施設などがある」が13.2%と最も多かった。次いで「交通機関が充実し訪れやすい場所にある」(10.6%)、「植物の種類が多く見応えがある」(10.4%)の順に多かった。

花のスポット巡りの魅力向上



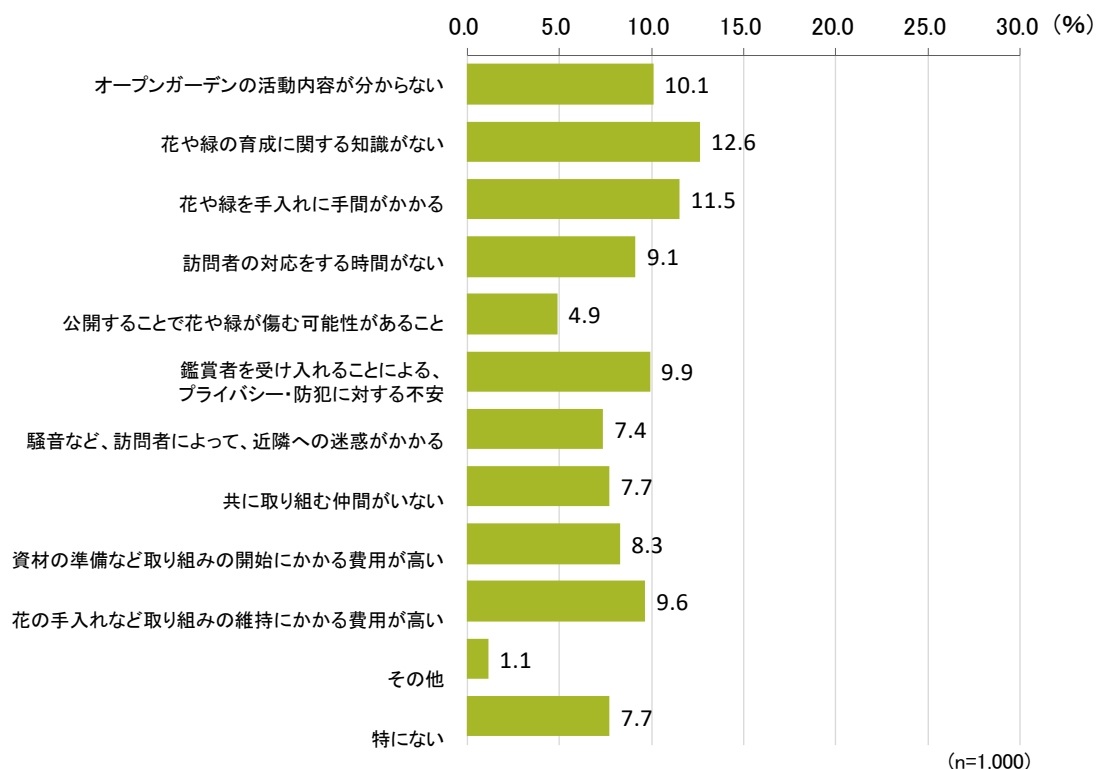
(n=1,000)

⑦オープンガーデンに取り組む際の課題

問 7 ご自身がオープンガーデンの取り組みを行う際に課題となることはありますか。(あてはまるもの全て)

「花や緑の育成に関する知識がない」が12.6%と最も多かった。次いで「花や緑の手入れに手間がかかる」(11.5%)、「オープンガーデンの活動内容が分からない」(10.1%)、「鑑賞者を受け入れることによる、プライバシー・防犯に対する不安」の順に多かった。

オープンガーデンに取り組む際の課題



《居住区別×オープンガーデンへの参加意向》

オープンガーデンへの訪問あるいは実施に対する参加意向について、区別に大きな違いはみられなかった。既にオープンガーデンに取り組んでいる見沼区、緑区よりも、訪問及び実施について取組意向のある回答が高い区もある。

居住区ごとのオープンガーデンへの訪問に対する参加意向

	取り組んだことがある	取り組みたい	どちらかといえば 取り組みたい	どちらかといえば 取り組みたくない	取り組みたくない・ 興味がない	合計
さいたま市西区 (n=56)	0 0.0%	12 21.4%	27 48.2%	6 10.7%	11 19.6%	56 100.0%
さいたま市北区 (n=122)	5 4.1%	32 26.2%	52 42.6%	17 13.9%	16 13.1%	122 100.0%
さいたま市大宮区 (n=99)	3 3.0%	27 27.3%	37 37.4%	16 16.2%	16 16.2%	99 100.0%
さいたま市見沼区 (n=117)	3 2.6%	23 19.7%	52 44.4%	15 12.8%	24 20.5%	117 100.0%
さいたま市中央区 (n=84)	1 1.2%	24 28.6%	31 36.9%	16 19.0%	12 14.3%	84 100.0%
さいたま市桜区 (n=76)	0 0.0%	22 28.9%	34 44.7%	8 10.5%	12 15.8%	76 100.0%
さいたま市浦和区 (n=132)	2 1.5%	33 25.0%	56 42.4%	19 14.4%	22 16.7%	132 100.0%
さいたま市南区 (n=161)	8 5.0%	33 20.5%	70 43.5%	19 11.8%	31 19.3%	161 100.0%
さいたま市緑区 (n=94)	2 2.1%	14 14.9%	39 41.5%	16 17.0%	23 24.5%	94 100.0%
さいたま市岩槻区 (n=59)	0 0.0%	8 13.6%	33 55.9%	11 18.6%	7 11.9%	59 100.0%
合計	24	228	431	143	174	1000

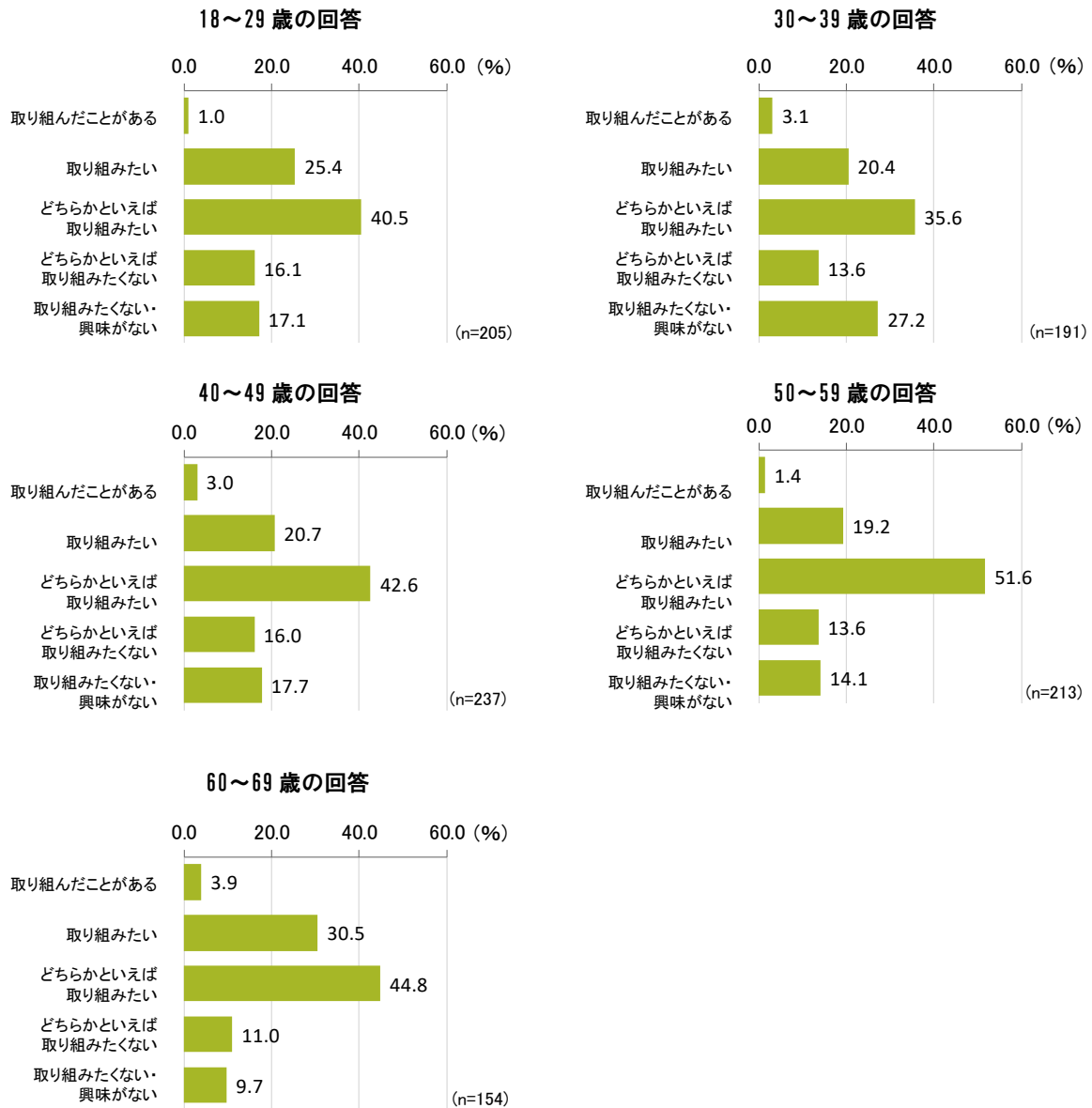
居住区ごとのオープンガーデンの実施に対する参加意向

	取り組んだことがある	取り組みたい	どちらかといえば 取り組みたい	どちらかといえば 取り組みたくない	取り組みたくない・ 興味がない	合計
さいたま市西区 (n=56)	0 0.0%	7 12.5%	13 23.2%	13 23.2%	23 41.1%	56 100.0%
さいたま市北区 (n=122)	2 1.6%	14 11.5%	31 25.4%	28 23.0%	47 38.5%	122 100.0%
さいたま市大宮区 (n=99)	1 1.0%	11 11.1%	14 14.1%	38 38.4%	35 35.4%	99 100.0%
さいたま市見沼区 (n=117)	1 0.9%	5 4.3%	32 27.4%	24 20.5%	55 47.0%	117 100.0%
さいたま市中央区 (n=84)	2 2.4%	5 6.0%	18 21.4%	25 29.8%	34 40.5%	84 100.0%
さいたま市桜区 (n=76)	1 1.3%	10 13.2%	15 19.7%	20 26.3%	30 39.5%	76 100.0%
さいたま市浦和区 (n=132)	2 1.5%	11 8.3%	28 21.2%	39 29.5%	52 39.4%	132 100.0%
さいたま市南区 (n=161)	5 3.1%	13 8.1%	37 23.0%	45 28.0%	61 37.9%	161 100.0%
さいたま市緑区 (n=94)	2 2.1%	4 4.3%	13 13.8%	32 34.0%	43 45.7%	94 100.0%
さいたま市岩槻区 (n=59)	0 0.0%	6 10.2%	17 28.8%	16 27.1%	20 33.9%	59 100.0%
合計	16	86	218	280	400	1000

《年代×オープンガーデンへの訪問に対する参加意向》

いずれの世代も、取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）割合が5割を超えており、訪問へのニーズが認められた。

年代ごとのオープンガーデンへの訪問に対する参加意向

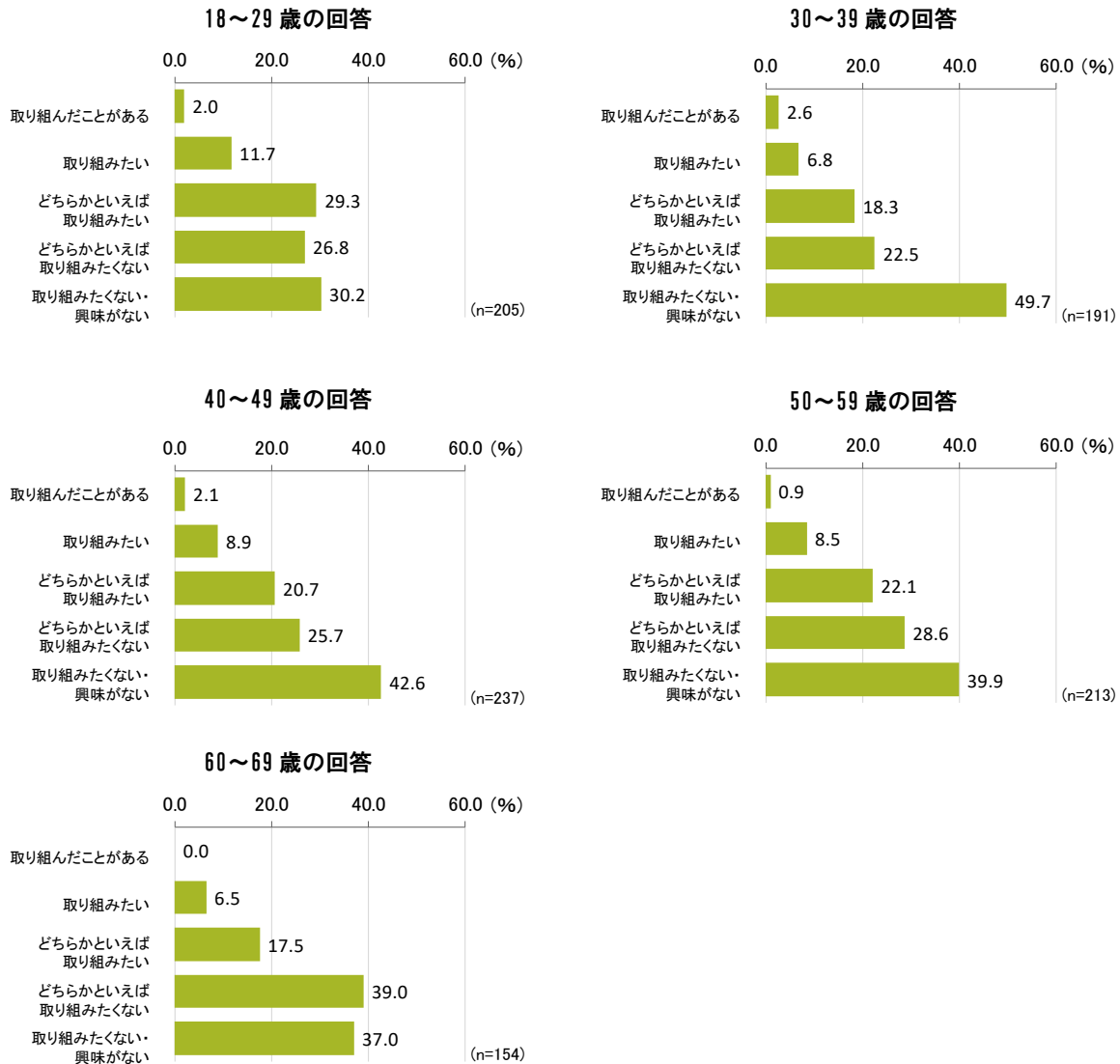


	取り組んだことがある	取り組みたい	どちらかといえば取り組みたい	どちらかといえば取り組みたくない	取り組みたくない・興味がない	合計
18歳～29歳 (n=205)	2 1.0%	52 25.4%	83 40.5%	33 16.1%	35 17.1%	205 100.0%
30歳～39歳 (n=191)	6 3.1%	39 20.4%	68 35.6%	26 13.6%	52 27.2%	191 100.0%
40歳～49歳 (n=237)	7 3.0%	49 20.7%	101 42.6%	38 16.0%	42 17.7%	237 100.0%
50歳～59歳 (n=213)	3 1.4%	41 19.2%	110 51.6%	29 13.6%	30 14.1%	213 100.0%
60歳～69歳 (n=154)	6 3.9%	47 30.5%	69 44.8%	17 11.0%	15 9.7%	154 100.0%
合計	24	228	431	143	174	1,000

《年代×オープンガーデンへの参加意向》

いずれの年代も、取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）が、取り組みたくない（「取り組みたくない」、「どちらかといえば取り組みたくない」の合計）を上回った。18～29歳は4割の回答者が取り組みたい意向があり、全年代で最も高い。

年代ごとのオープンガーデンの実施に対する参加意向



	取り組んだことがある	取り組みたい	どちらかといえば取り組みたい	どちらかといえば取り組みたくない	取り組みたくない・興味がない	合計
18歳～29歳 (n=205)	4 2.0%	24 11.7%	60 29.3%	55 26.8%	62 30.2%	205 100.0%
30歳～39歳 (n=191)	5 2.6%	13 6.8%	35 18.3%	43 22.5%	95 49.7%	191 100.0%
40歳～49歳 (n=237)	5 2.1%	21 8.9%	49 20.7%	61 25.7%	101 42.6%	237 100.0%
50歳～59歳 (n=213)	2 0.9%	18 8.5%	47 22.1%	61 28.6%	85 39.9%	213 100.0%
60歳～69歳 (n=154)	0 0.0%	10 6.5%	27 17.5%	60 39.0%	57 37.0%	154 100.0%
合計	16	86	218	280	400	1,000

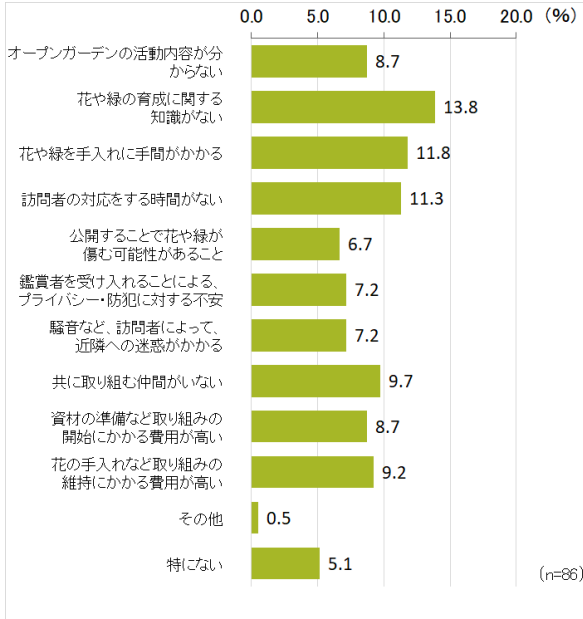
《オープンガーデンの実施に対する参加意向×取り組む際の課題》

実施に対する参加意向別に取り組む際の課題認識をみると、意向別の大きな差は見られず、オープンガーデンの実施に対する課題認識の傾向は共通している。

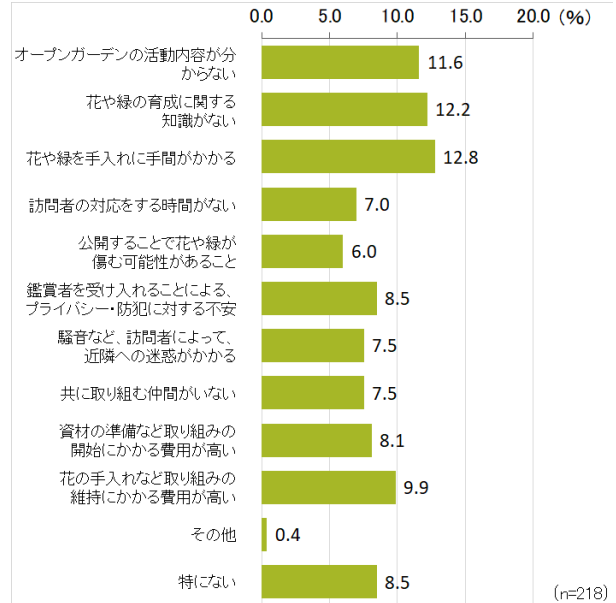
その中でも「花と緑の育成に関する知識がない」は、共通して高い回答割合となっている。また、「取り組みたくない」と考える回答者の方が、プライバシー・防犯に対する不安の回答割合が高く、「取り組みたい」と考える回答者の方が、公開することによる花や緑が傷む可能性を課題と感じている。

オープンガーデンの実施に対する参加意向ごとのオープンガーデンに取り組む際の課題

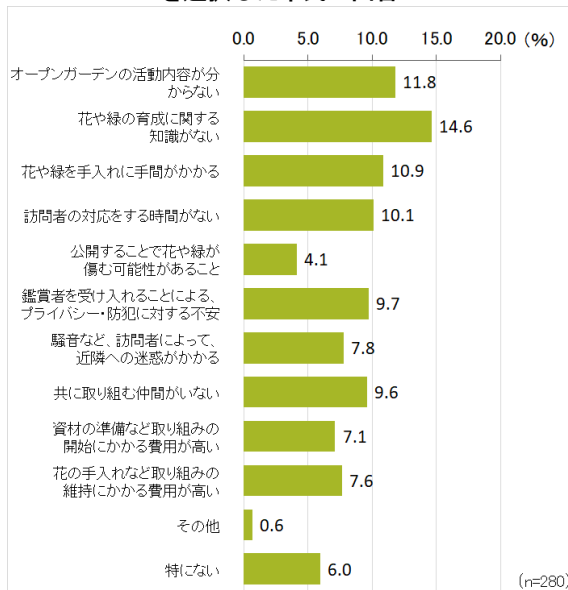
⑤-3 「取り組んでみたい」
を選択した市民の回答



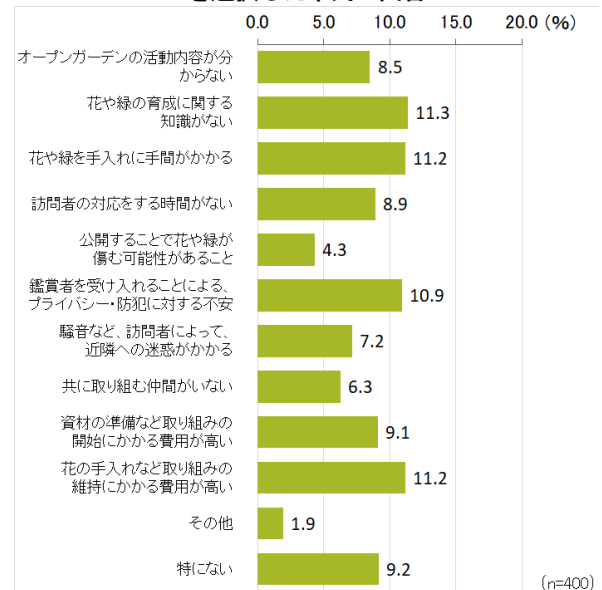
⑤-3 「どちらかといえば取り組んでみたい」
を選択した市民の回答



⑤-3 「どちらかといえば取り組みたくない」
を選択した市民の回答



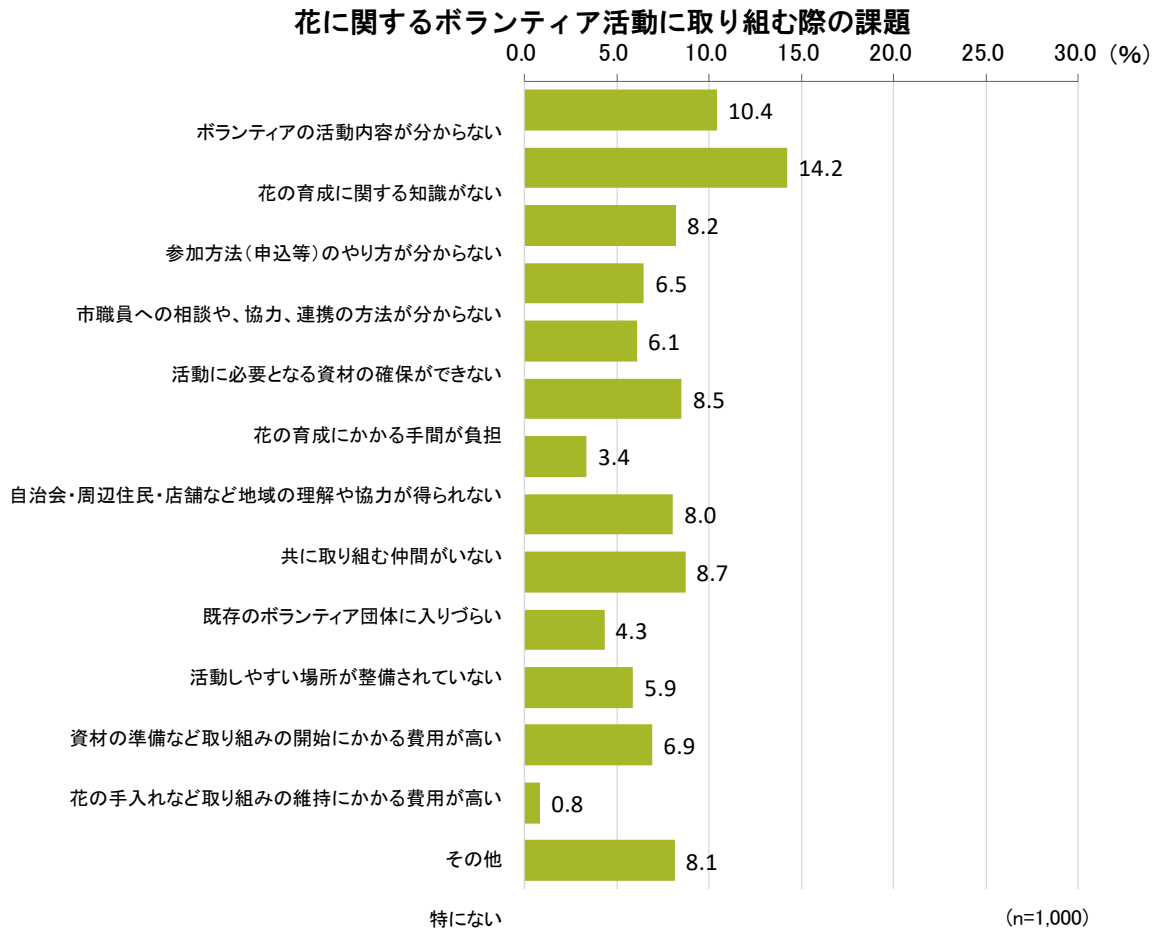
⑤-3 「取り組みたくない・興味がない」
を選択した市民の回答



⑧花に関するボランティア活動に取り組む際の課題

問8 ご自身が花に関するボランティア（花の植え替えや水やりといったお世話など）に取り組む上で課題だと思うことはありますか。（あてはまるもの全て）

「花の育成に関する知識がない」が14.2%と最も多く、次いで「ボランティアの活動内容が分からない」（10.4%）が多かった。「既存のボランティア団体に入りづらい」（8.7%）、「花の育成にかかる手間が負担」（8.5%）、「参加方法（申込等）のやり方が分からない」（8.2%）、「共に取り組む仲間がいない」（8.0%）が続いた。

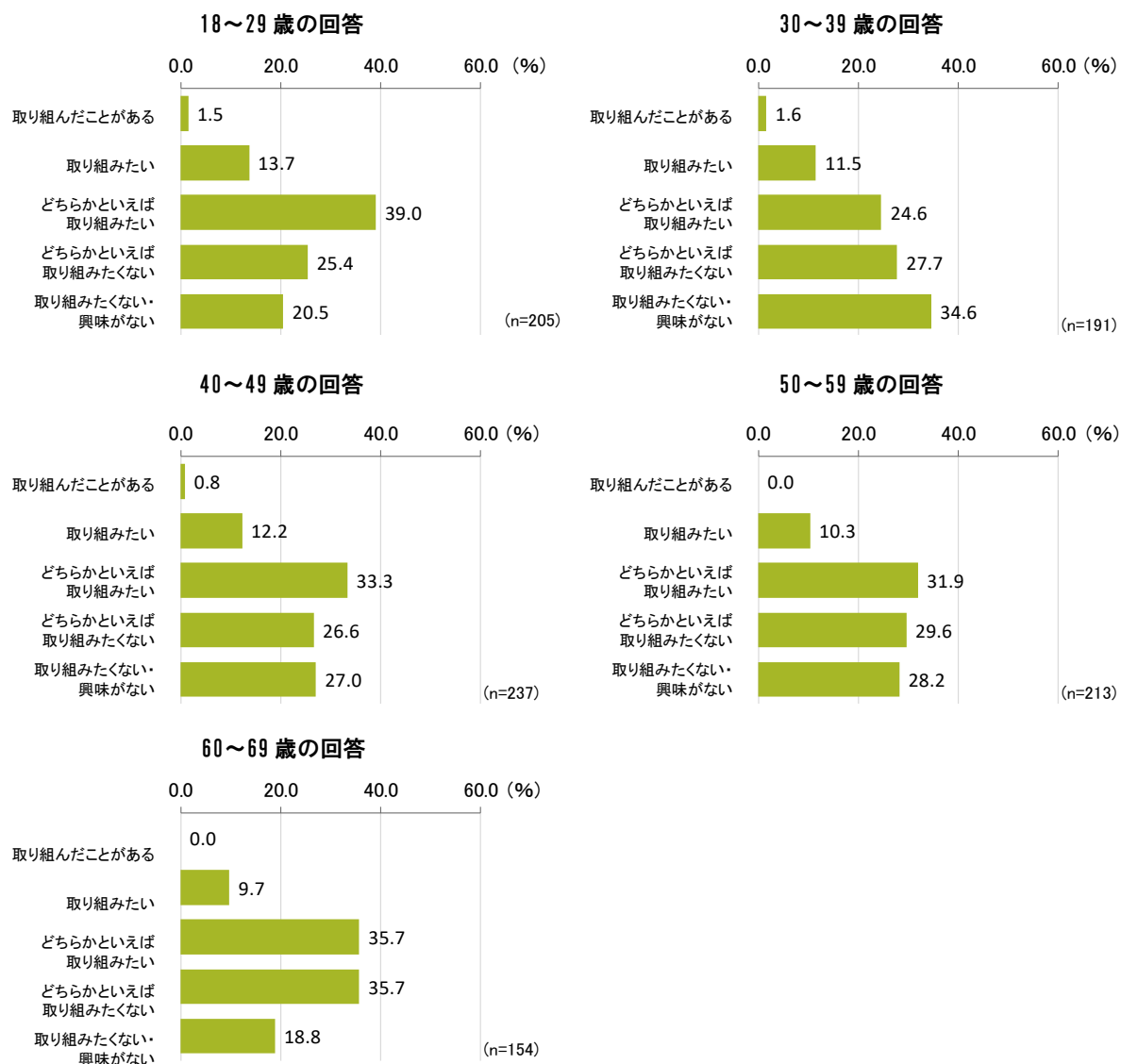


《年代×花に関するボランティア活動に対する参加意向》

年代別にみると、18～29歳は、取り組みたい（「取り組みたい」、「どちらかといえば取り組みたい」の合計）割合が52.7%である一方、その他の年代は5割に満たなかった。

取り組みたくない（「取り組みたくない」、「どちらかといえば取り組みたくない」の合計）割合は、30～39歳（62.3%）が最も高く、次いで50～59歳（57.8%）、60～69歳（54.5%）であった。

年代ごとの花に関するボランティア活動に対する参加意向



	取り組んだことがある	取り組みたい	どちらかといえば取り組みたい	どちらかといえば取り組みたくない	取り組みたくない・興味がない	合計
18歳～29歳 (n=205)	3	28	80	52	42	205
30歳～39歳 (n=191)	3	22	47	53	66	191
40歳～49歳 (n=237)	2	29	79	63	64	237
50歳～59歳 (n=213)	0	22	68	63	60	213
60歳～69歳 (n=154)	0	15	55	55	29	154
合計	8	116	329	286	261	1,000

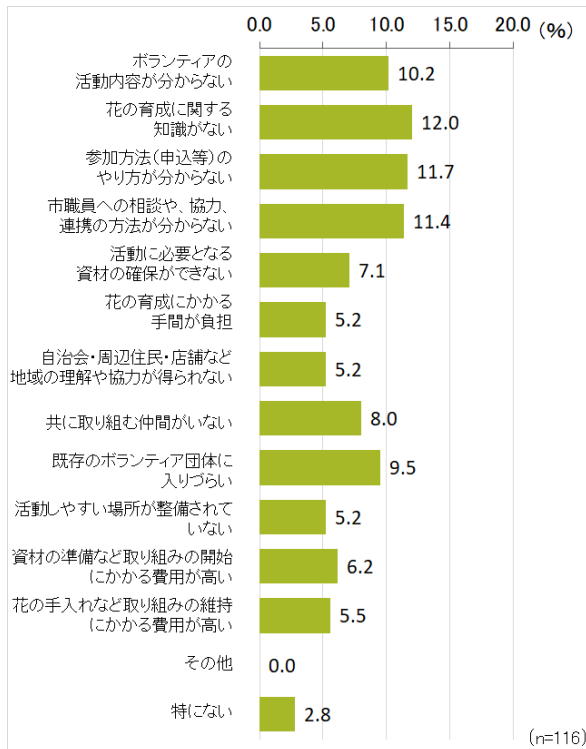
《花に関するボランティア活動に対する参加意向×取り組む際の課題》

実施に対する参加意向別に取り組む際の課題認識をみると、「取り組みたい」と考える回答者の方が、取組の実践に対する課題認識が高い。具体的には、「市職員への相談や、協力、連携の方法が分からない」及び「活動に必要な資材の確保ができない」が、「取り組みたくない」の回答者よりも多い。

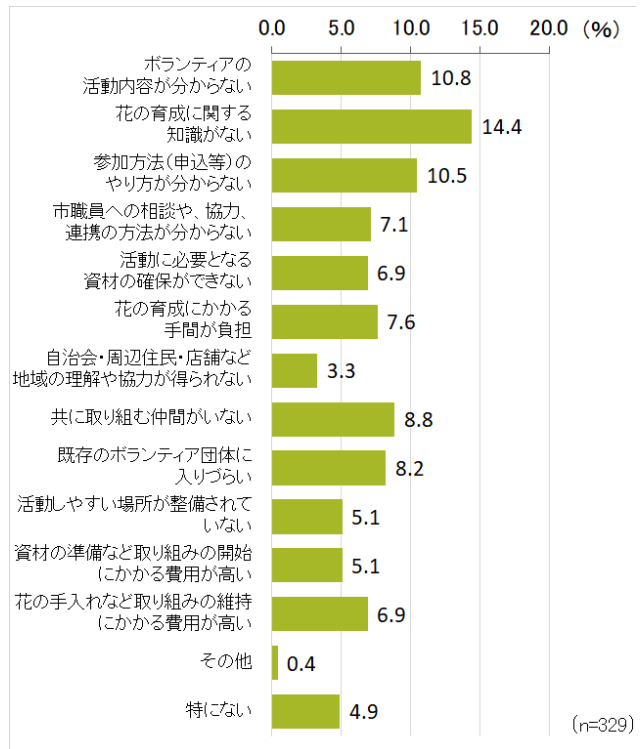
一方、「取り組みたくない」と考える回答者は、「花の育成にかかる手間が負担」の回答割合が「取り組みたい」の回答者よりも多い。

花に関するボランティア活動に対する参加意向ごとの取り組む際の課題

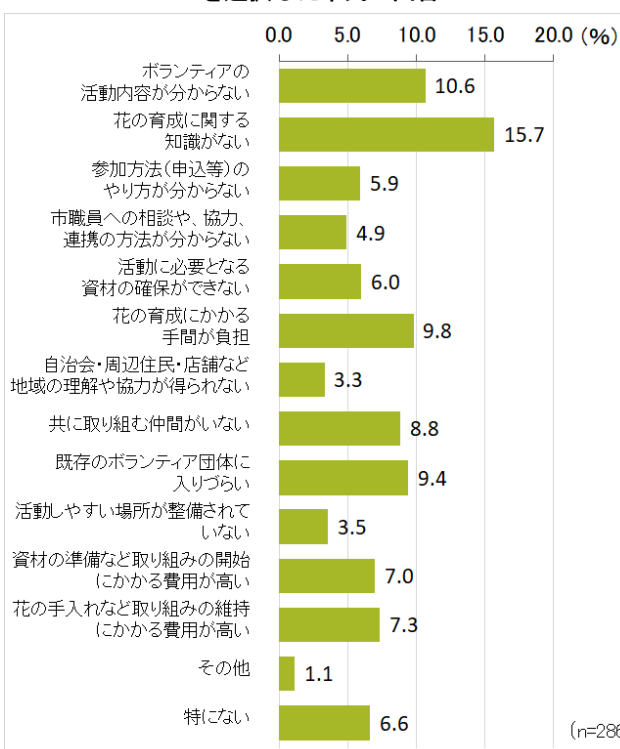
⑤-4「取り組みてみたい」を選択した市民の回答



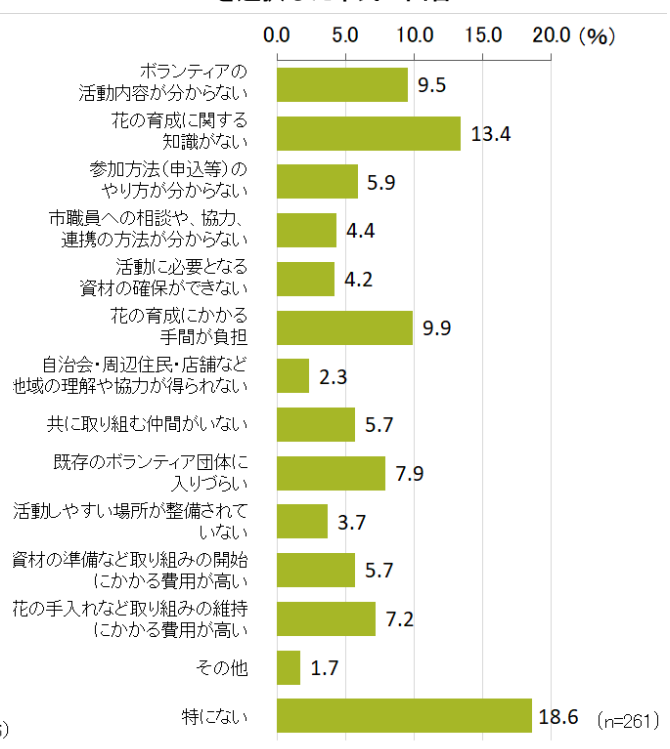
⑤-4「どちらかといえば取り組みてみたい」を選択した市民の回答



⑤-4「どちらかといえば取り組みたくない」を選択した市民の回答



⑤-4「取り組みたくない・興味がない」を選択した市民の回答



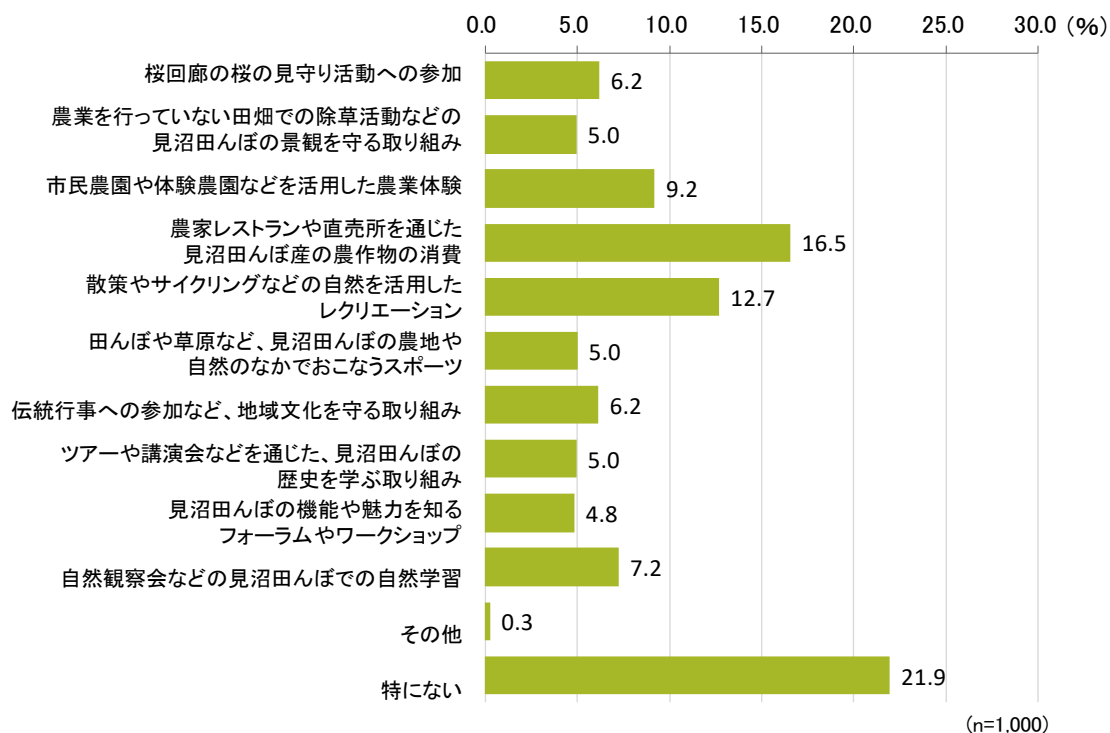
(4) 持続的な自然との共生について

⑨見沼たんぼで参加してみたい取組

問 9 見沼たんぼにおいて、あなたが参加したいと思うものはありますか。(あてはまるもの全て)

「特になし」を除き、「農家レストランや直売所を通じた見沼たんぼ産の農作物の消費」が最も多く 16.5%であった。次いで「散策やサイクリングなどの自然を活用したレクリエーション」(12.7%)、「市民農園や体験農園などを活用した農業体験」(9.2%)、「自然観察会などの見沼たんぼでの自然学習」(7.2%) の順に多かった。

見沼たんぼで参加してみたい取組

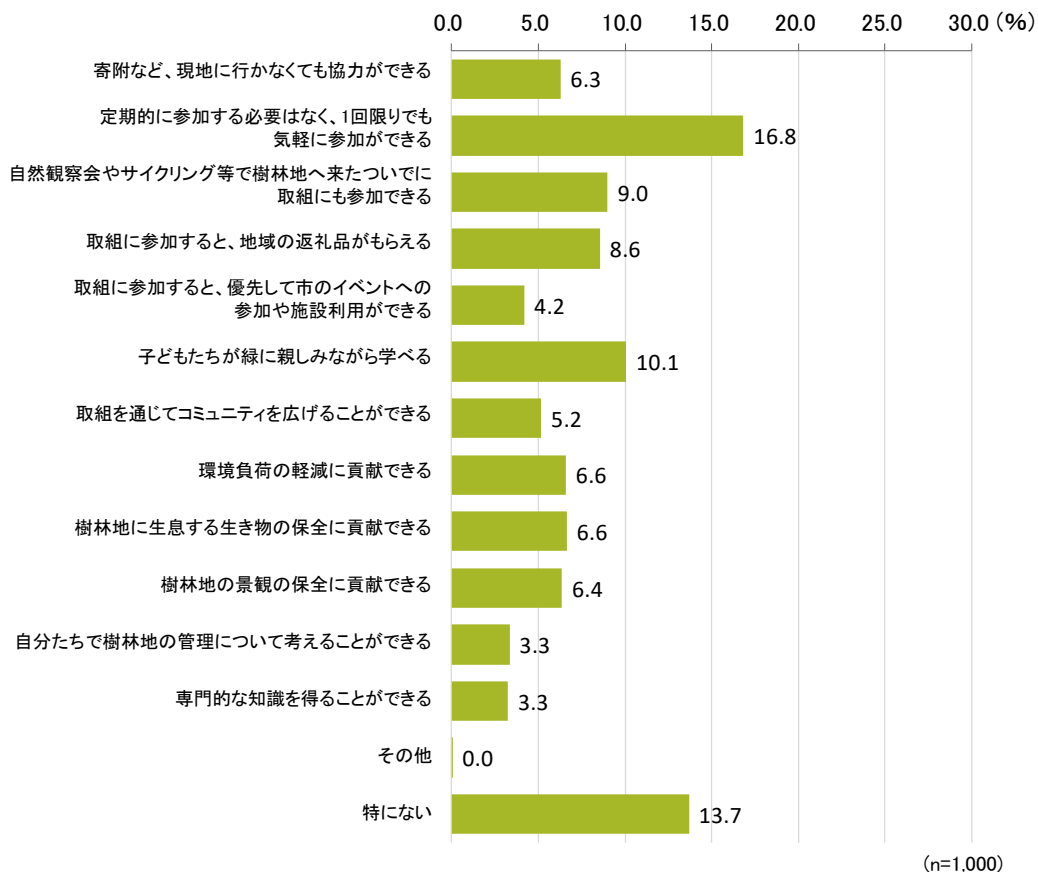


⑩樹林地での取組の魅力向上

問 10 樹林地の保全や有効活用を行うための取組について、どのようにすれば魅力的に感じ、今後参加してみたいと思いますか。(あてはまるもの全て)

「特にない」を除き、「定期的に参加する必要はなく、1回限りでも気軽に参加ができる」が16.8%と最も多かった。次いで「子どもたちが緑に親しみながら学べる」(10.1%)、「自然観察会やサイクリング等で樹林地へ来たついでに取組にも参加できる」(9.0%)、「取組に参加すると、優先して市のイベントへの参加や施設利用ができる」の順に多かった。

樹林地での取組の魅力向上



《年代×⑩樹林地での取組の魅力向上》

年代別にみると、全ての年代で「定期的に参加する必要はなく、1回限りでも気軽に参加ができる」の回答割合が最も高かった。

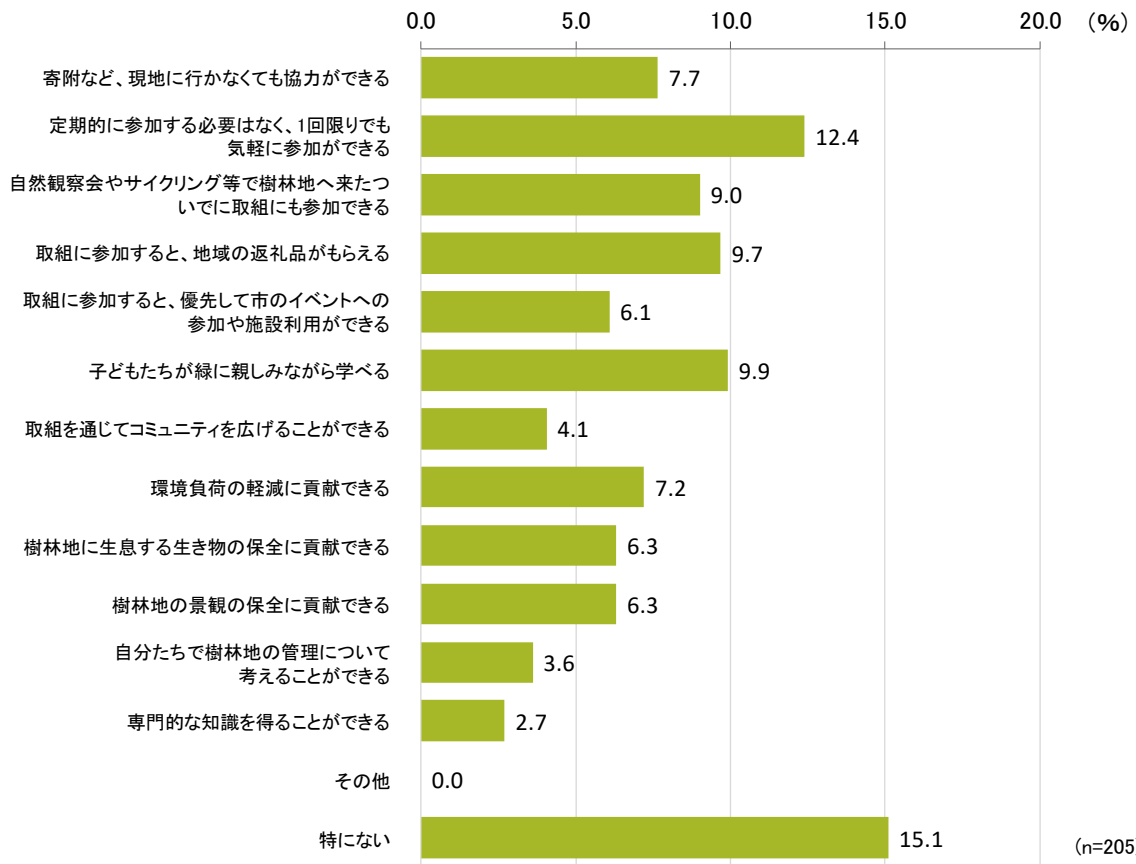
次いで回答割合の多い選択肢や回答割合の低い選択肢に、年代で違いがみられた。18～29歳は、「子どもたちが緑に親しみながら学べる」(9.9%)、「取組に参加すると、地域の返礼品がもらえる」(9.7%)、「自然観察会やサイクリング等で樹林地へ来たついでに取組にも参加できる」(9.0%)が同程度の回答割合で続いた。一方、「取組を通じてコミュニティを広げることができる」は全年代で最も低く、4.1%であった。

30～39歳については、「子どもたちが緑に親しみながら学べる」が市全体の回答割合を上回り15.2%で、「定期的に参加する必要はなく、1回限りでも気軽に参加ができる」とほぼ同程度であった。次いで「取組に参加すると、地域の返礼品がもらえる」も1割を超えた。

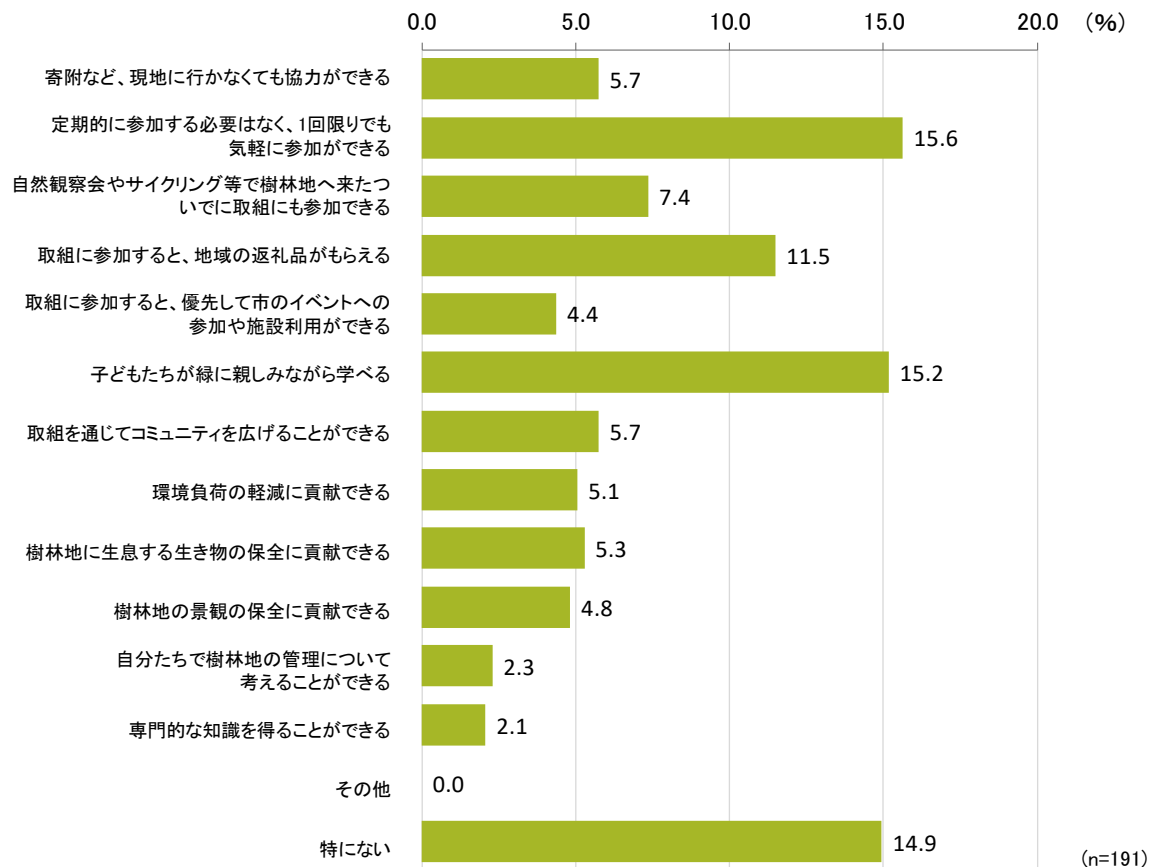
40～49歳は、30～39歳と比べて「子どもたちが緑に親しみながら学べる」の回答割合が低いものの、同様の傾向であった。

50～59歳と60～69歳は、「定期的に参加する必要はなく、1回限りでも気軽に参加ができる」の回答割合が高い世代となった。次いで「自然観察会やサイクリング等で樹林地へ来たついでに取組にも参加できる」が高く、また樹林地の景観の保全に貢献できるが他世代に比べて高くなった。

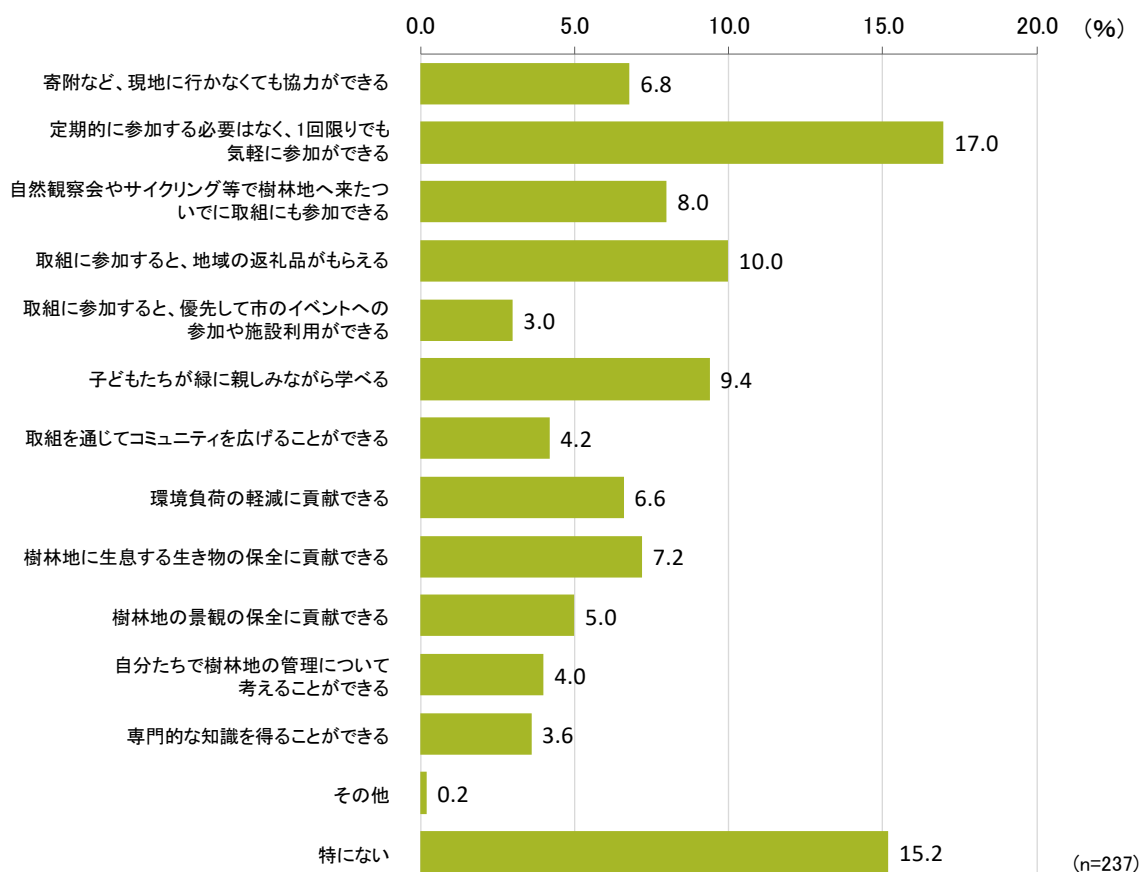
18～29歳の回答



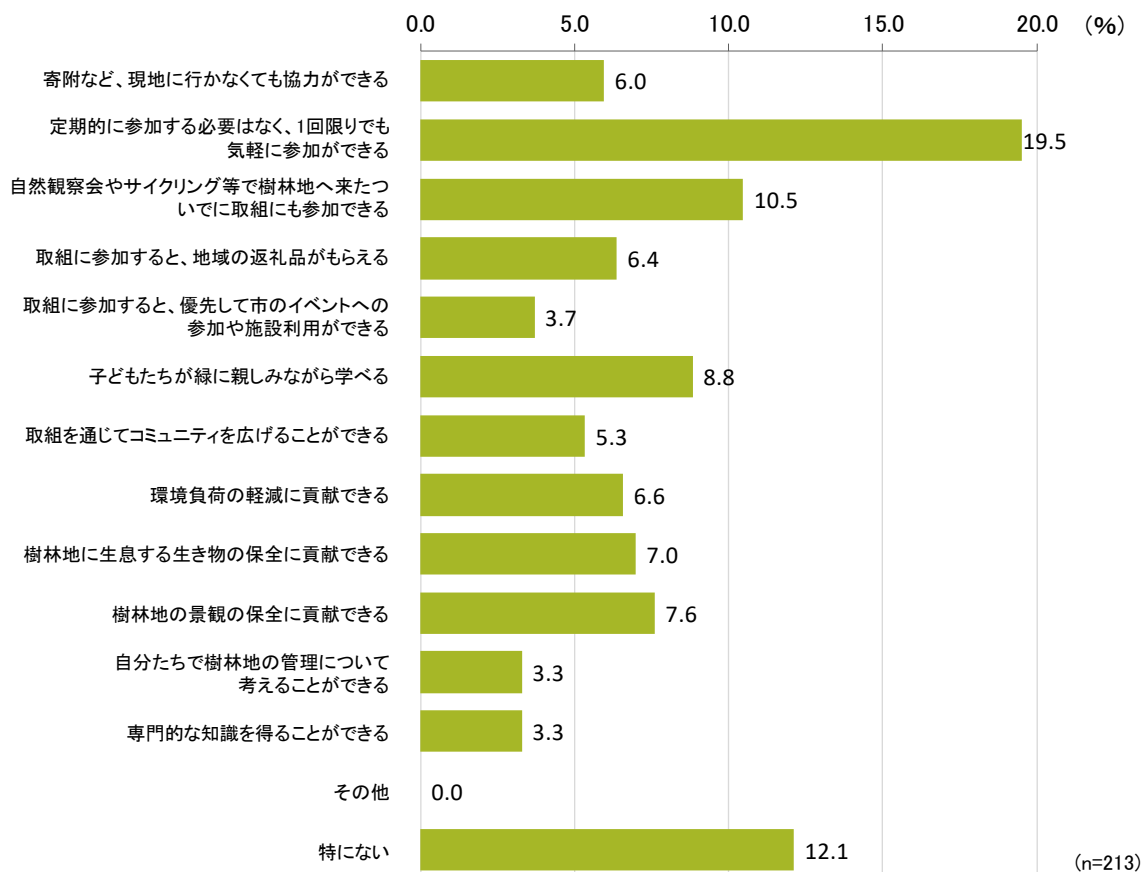
30～39歳の回答



40～49歳の回答



50～59歳の回答



60～69歳の回答

